

# GOVERNOR'S

 MONTHLY LETTER

Rotary International District 2800  
2005-2006

ガバナー月信 第13号(最終号)

2006年7月31日<COPY>

vol.13

7



国際ロータリー第2800地区

2005 2006年度

ガバナー：石黒慶一

R.I. 会長：カール・ヴイルヘルム・ステンハマー

R.I. 理事：南園義一 / 重田政信



超我の奉仕

SERVICE Above Self



ガバナーメッセージ

## 年度を終えるにあたって

国際ロータリー第2800地区  
2005～2006年度ガバナー

石黒 慶一

無事2005～2006年度のガバナーの職務を終える事ができましたことに心からの御礼を申し上げます。浅学非才の小生が曲がりなりにも職責を果たすことが出来たのも、RI2800地区の会員の皆様の御理解と御協力、中澤地区幹事を始めとするガバナー事務所のスタッフの皆様の献身的な御支援があったればこそであり、改めて御礼申し上げます。

ロータリー新世紀を迎えた年度にガバナーという大役をお引き受けしましたが、その責務を十分果たす事ができなかつたことを反省しております。会員減少を増加に向けることはまだ道半ばです。ロータリー財団等への支援にあたっての意識改革（Donationから Contribution）はまだ不十分でありました。それはロータリーの良さを会員一人一人にお伝えできなかった私の力不足でした。しかし、地区目標「地域、クラブ、個人からの新しい超我の奉仕への発進（発信）」は皆様方の御努力で多くの一般社会の皆様にロータリーを知ってもらうことができたものと感謝しております。ロータリーの将来は、社会と共に社会常識に則って歩むことが王道と感じております。今後は社会常識に適った地区内諸規定の見直しも必要です。

6月6日に全国の同期ガバナーが集い、年度を終るにあたって「ロータリーはこれでよいのか」「日本のロータリーはどうあるべきか」について総括の場がありました。ロータリーの原点に帰ること（Back to the Base）が今必要なことであるという結論に達しました。ロータリーの存在

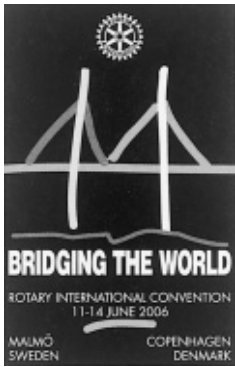
基盤は各クラブにあります。私はこの一年間、「クラブの棚卸し」をお願いしてきました。幸い、多くの皆様から御理解を頂きました。関原年度はクラブリーダーシッププランを真剣に考えなければなりません。「SCRAP & BUILD」が一般社会では常識ですが、昨今のロータリーをみるに、どちらか一方に片寄っている側面はないでしょうか。「壊しっぱなし、作りっぱなし」では発展はありません。そして、ロータリーの本質を見失ってはなりません。

「ロータリーの歴史を見ると私達の先輩は、ロータリーの世界に常に異質なものを内包してもひたすらその調和を模索してきました。即ち、「親睦と奉仕」、「利己と他利」などであり、そして試行錯誤を重ねながらも決議23-34を始め幾多の優れた原理、原則を開発し、それを私たちに残してくれました。これらは先輩達の知恵の結晶であり、私達は先輩達がこれらを開発していった時に、彼等が何を考えていたのかその心を訪ねてみなければならぬと思います。そして、私達はその心を正しく理解し、その心を現在のロータリーに正しく適用し、その上その心を次の世代のロータリアンに伝えていく義務と責任があります。（阿久津肇RI2530PG論文より）」時間的余裕ができるこれからは、内外先輩の著作を熟読したいと思えます。

退任に当たり、この一年間皆様より頂いた御厚情に心からの御礼を申し上げ、今月からは一会員としてRI2800地区の発展に微力ながら努めることをお約束して御礼のご挨拶とします。

### 目次

ガバナーメッセージ	2	ロータリー財団学友の便り(武内朋子さん)	6
国際大会に出席して(ガバナー)	3	2007-08年度派遣ロータリー財団国際親善奨学生	
第14回ライラ研修会開催	4	地区推薦者選考試験報告	7
2006-07年度派遣ロータリー財団国際親善奨学生		ご紹介します	7
歓送オリエンテーション開催	5	ガバナー補佐・各委員長 一年間を振り返って	8
長井ロータリークラブ W.C.S事業紹介	6	各ブロックガバナー補佐	8



# マルメ／コペンハーゲン 国際大会に 出席して

ガバナー 石黒 慶一

2005～06年度ロータリー国際大会はデンマークのコペンハーゲン、スウェーデンのマルメで開催されました。初めての北欧での開催、初めての二カ国での開催というステンハマーRI会長のお膝元での大会であり、世界各地から約1万5,000人（日本からは約1,500人：人数はいずれも未確定）が参加しました。小生は家内と共に中澤地区幹事、小野輝鶴岡西RC会員と出席し、加藤PG御夫妻並びに大会SAAとして御苦労された藤川PG御夫妻とは現地でお会いしました。

日程の都合から大会最終日の6月14日のコペンハーゲン入りでしたが、6月13日に開催された特別業務セッションでは、代議員による投票で理事会提案の2007～08年度RI会長ノミニーとしてウィルフリッド・ウィルキンソン氏が決定されました。RI2800地区大会でお世話になった小沢一彦氏もRI理事ノミニーとして承認されました。出席した閉会式では南園RI理事、田中元RI理事、渡辺RI理事エレクトとも親しく話をする機会が持てました。ボイドRI会長エレクトは、挨拶の中で「ロータリアンが集まって一心に働けば、素晴らしい成果が期待出来るし、ロータリアンは世界中で静かなリーダーシップと静かな礼儀正しさで、他の人たちを助けたいという努力によって成果を出してきました。今日の世界はロータリアンが率先することを必要としています。私たちが共通の目的をもって、より良いロータリーに、より良い地域社会にLead the Way(率先しよう)の次年度度RIテーマの元に結束しよう」と述べられました。



閉会式(ステンハマー会長)



南園RI理事、田中元RI理事、渡辺RI理事E、加藤PGと



SAAとして御活躍された藤川PG御夫妻と



コペンハーゲン・チボリ公園

クラブ奉仕委員会	14
会員増強委員会	16
職業奉仕委員会	17
社会奉仕委員会	18
国際奉仕委員会	18
新世代委員会	20

ロータリー財団委員会	22
米山奨学委員会	24
2005～06年度ロータリー財団寄付クラブ別明細表	26
2005～06年度米山記念奨学会寄付クラブ別明細表	27
5月例会出席状況	28
6月例会出席状況	29



# 第14回 ライラ (R.Y.L.A) 研修会開催

国際ロータリー第2800地区  
新世代委員会ライラ小委員長 佐藤 浩士  
(鶴岡東RC)

ライラ研修会(青少年指導者研修会)は、当年度で14回を数える活動となりました。本年度は立川ロータリークラブさんよりホストクラブを務めていただき、6月3日(土)、4日(日)の二日間にわたり山形県金峰少年自然の家を会場に、高校生やインターアクト、ロータリーアクト、奨学生、留学生、派遣学生、ロータリーアンを含め総勢135名の参加をいただきました。

豊かな自然環境の中で行った研修会は、国際ロータリーの今年度の重点目標である「水保全の大切さ」と「ものを作る喜び」をテーマに掲げ、山形大学名誉教授である塚原初男氏による講演「水を育む森の働き」や地元立川ではたるとの研究をされている工藤時雄氏による講演「日本人の心と源氏ぼたる」などを聴講したほか、夕食のバーベキュー作りや手打ちそば作り、絵ローソク制作などを行いました。また、ボランティア活動についてのバズセッションも企画し、リーダーとしての資質向上に加え、対話の場を多く持つことで自己研鑽ができるように心がけました。

二日間の研修を通して、溢れるほどあると思いがちな水の大切さ、森林の大切さを理解し、また、体験学習ではものづくりの楽しさを感じたほか、ロータリーアンと共に次代をリードできる「強い心」「思いやりの心」「奉仕の心」が養われたものと思います。

立川ロータリークラブさんはじめ各地区役員、ロータリーアンの皆様のご指導ご協力に心より深く感謝申し上げます。



## 【研修内容】

1. 緑豊かな自然環境の中で、森林と水の関わりを考えよう

### 講演

山形大学名誉教授塚原初男先生

「水を育む森の働き」

庄内町立川の工藤時雄先生

「日本人の心と源氏ぼたる」

パストガバナー安孫子貞夫氏

「青少年へのメッセージ・心」

2. 互いに交流し、作る喜びを分かち合おう

### 体験学習

鶴岡市富樫ろうそく店さんより

「絵ローソクの制作指導」

田川地区そば生産グループさんによる

「そば打ち体験」

金峰少年自然の家による

「バーベキュー作り」

3. バズセッション

「ボランティア活動について」

立川ロータリークラブ 板垣幹二氏

スピーチ

パストガバナー

藤川亨胤氏

「奉仕と思いやりの心」

4. 自然観察

「早朝ウォーキング」

県立南陽高等学校  
教員 八木文明氏



# 2006-07年度派遣ロータリー財団 国際親善奨学生歓送オリエンテーション開催



国際ロータリー第2800地区財団奨学金学友小委員長 塚原初男（鶴岡RC）

昨（2005）年7月の選考試験を突破し、地区推薦された4名全員は、エバンストン（本部）の財団管理委員会から財団奨学生の認定を受け、3名の留学先大学は以下の通り決定、1名は6月末日現在折衝中との紹介があった（敬称略）。

**板垣由佳**（上山RC推薦・カウンセラー：堺健一郎）：ローマ第三大学大学院課程・数学教育学（伊・2年間）

**菅野未紗**（寒河江RC推薦・カウンセラー：佐竹護）：ニューカッスルアポンタイン大学大学院課程・教育学（英・1年間）

**フセン・M・イフテカル**（南陽東RC推薦・カウンセラー：川井正市）：バッファロー大学大学院課程・コンピューターサイエンス（米・1年間・折衝中）

**吉田広子**（山辺RC推薦・カウンセラー：三吉博史）：オレゴン大学大学院課程・ジャーナリズム（米・1年間）

これを受けて、地区では去る6月25日（日）、山形グランドホテルにおいて、昼食時を挟み恒例の歓送オリエンテーションを第15回学友会総会と合同で開催した。地区からは奨学生としての心構えや義務活動、留学中並びに帰国後の推薦RCやカウンセラーとの生涯的な交際の薦め等のアドバイスがあり、学友会からは留学先スポンサーRCとの交流の在り方、保険加入

の必要性等留学中の学生生活及び私生活全般について、きめ細かなアドバイスがあった。

4名からは留学を前にしての、それぞれ個性的な力強い抱負と謝辞が述べられ、各カウンセラーからはロータリー財団の教育的プログラムによって各奨学生の留学が実現することへの深い謝辞があった。

【地区出席者】石黒慶一ガバナー・豊田義一直前ガバナー・関原亨司ガバナーエレクト・池田徳博次期国際奉仕委員長・塚原初男現・次期奨学金学友小委員長・遠藤隆一同委員・中澤 潔地区幹事・野口 彌同副幹事・阿部直子ガバナー事務所員

【学友会出席者】藤澤秀光・澤渡 章

## おめでとうございます

R財団奨学生バッジを胸に2006-07年度派遣の皆さん（順不同）



フセン・M・イフテカル君



菅野未紗さん



板垣由佳さん



吉田広子さん

# “インドネシアの学校に栄養ミルク”

長井RC国際奉仕委員 赤間 寛



当クラブではWCS事業として、インドネシア、スラバヤ地区の小学校に栄養ミルクを支給する事業を実施しました。RI登録番号はWO・5011、事業名は“ドリンクミルクの栄養補給”

です。提唱クラブは第3400地区、スラバヤ・カリアシンRC、スポンサークラブが長井RC、現地のカリアシンRC並びにシダルジョRCの3クラブです。

この事業はスラバヤ地方の小学校24校に栄養ミルクを分配するプロジェクトです。RIの援助プログラムWO・5011の総計は小学校24校に対してUS\$24,000、1校\$1,000ずつです。最初、2校を援助することから始めました。今年度は長井RCから\$1,000を一つの小学校に、現地の2クラブから合同でもう一つの小学校に\$1,000援助しました。1校約200人の生徒で週1回、1年分です。WCSプロジェクトの基準に則った人道的国際奉仕事業であり、恵まれない児童に対し当地区内からもご支援を頂けるならば、素晴らしいプロジェクトになります。現地クラブは信頼性があり、情報交換や活動も確実です。よろしくご理

解の程お願い申し上げます。

このきっかけは、1994年台北大会で、このクラブと知り合い、10年後にRIプログラムに登録している事を知りました。二つのクラブ合同で\$1,000でも可能です。



WAHID HASYIM ELEMENTARY SCHOOL : Photo No. 7 : Show the Rotarians busy distributing glasses of milk to the children and the children drinking milk.



Photo No. 6 : Show the children waiting for their turn to be given a glass of milk

## ロータリー財団学友の便り

1995 - 96年度ロータリー国際親善奨学生 武内 朋子さん (パリ在住)

拝啓  
 貴日は、大変お忙しかつたに違いないので、ありがたじゅうな手紙、お礼を申しあげることができませんでした。おゆるしください。  
 財団奨学生としてヨーロッパに出来たこと、私の人生は大きく変わりました。年々重なるほど、日本の命、日本の文化、この国、どこに行っても、日本と出ると心の中は強く感じる。敬愛する母、父、兄弟、仲間が懐かしい。この道には行かせないでほしい。母、父、兄弟、仲間が懐かしい。この道には行かせないでほしい。  
 現在、パリにて、夏の公演、モーツァルト「魔笛」のソロリサイタルです。ご支援、ご期待、ご報告に、よろしくお祈りいたします。  
 2006年7月 武内 朋子 拝啓



*La Distribution*

Chaque rôle est doublé en deux ou trois rôles. Les rôles sont joués par des artistes professionnels ou amateurs. Les rôles sont joués par des artistes professionnels ou amateurs. Les rôles sont joués par des artistes professionnels ou amateurs.

ELWALD	Paul Creutzberg, Thomas Blondelle
PAMINA	Khatouna Gadella, Tomoko
LA REINE DE LA NUIT	Liliana Faraon, Marie-Bénédicté Souquet

les Opéras en plein air 2006

Opéra en 4 actes de WOLFGANG AMADEUS MOZART

*la Flûte enchantée*

Maître de Chœur: Caroline Happert  
 Régisseur: Patrick Datorre  
 Choriste: Nathalie Garçon

*Jardins du Sénat*  
 Du 14 au 17 juin 2006

*Château du Camp de Bataille*  
 Du 22 au 24 juin 2006

*Domaine de Secaux*  
 Du 29 juin au 1<sup>er</sup> juillet 2006

*Château de Vaux-Le-Vicomte*  
 Du 7 au 10 septembre 2006

# 2007-08年度派遣ロータリー財団 国際親善奨学生地区推薦者選考試験報告

地区財団奨学金学友小委員長 塚原初男

2006年1月1日より5月31日までの5カ月間に5名の応募者があり、6月2日の書類選考試験をパスした5名全員に対し、去る6月25日(日)9時～17時、山形グランドホテルにおいて日本語の小論文、日常英語の筆記と会話、希望留学先の外国語会話、面接の各試験が行われた。当日の試験委員は、鶴岡西RC2名、山形西RC1名、酒田RC1名、鶴岡RC1名、計5名の他、山形大学の先生方をお願いした外国語試験委員3名、計8名が担当した。その結果、以下の3名が奨学生候補者として地区推薦されることになった。

藏俣沙緒里(くらまた・さおり)山形北RC推薦・  
カウンセラー吉田眞一郎・ハングル語圏大学院

小野 智子(おの・ともこ)東根RC推薦・カウ  
ンセラー矢口信哉・英語圏大学院

大川 浩子(おおかわ・ひろこ)平田みすみRC  
推薦・カウンセラー白戸勝芳・英語圏大学院

なお10月1日の申請書締め切り日以降、地区推薦者は財団(本部)管理委員会と直接折衝を開始し、希望留学先大学が決定されれば、国際親善奨学生が誕生することになる。そのため、地区では本人の財団本部折衝並びに希望留学先大学折衝に役立つアドバイス等、地区推薦書の明記された申請書の発送が完了する前後(関原ガバナー年度・8～9月頃)に、本人及びカウンセラーにもご同席いただき、第1回のオリエンテーションを開催する予定である。

## ご紹介します

## 新会員／ポール・ハリス・フェロー／米山功労者



新会員  
中野能洋君  
(山形西RC)  
5月29日入会



新会員  
山本卓司君  
(山形西RC)  
5月15日入会



P.H.F  
高橋勝治君  
(山形西RC)



P.H.F  
長澤裕二君  
(山形西RC)



P.H.F  
半田 稔君  
(山形西RC)



P.H.F  
今井治雄君  
(南陽東RC)



M.P.H.F(1)  
山本 晃君  
(天童RC)



M.P.H.F(1)  
芦野政五郎君  
(天童RC)



M.P.H.F(1)  
島貫幸雄君  
(南陽東RC)



米山功労者(M2)  
飯田喬之君  
(山形西RC)



米山功労者(M12)  
遠藤栄次郎君  
(山形西RC)



米山功労者(M4)  
尾形 亨君  
(山形西RC)



米山功労者(M2)  
鈴木隆一君  
(山形西RC)

(M )=マルチ回数



米山功労者(M4)  
中山眞一君  
(山形西RC)



米山功労者(M13)  
細谷伸夫君  
(山形西RC)



米山功労者(M5)  
渡辺亮一君  
(山形西RC)



米山功労者(M2)  
五十嵐 健君  
(山形北RC)

一年間ご協力  
いただきまし  
て誠に有難う  
ございました。  
心より感謝申  
し上げます。

## ガバナー補佐・各委員長

# 一年間を振り返って



6月10日(土)東京第一ホテル鶴岡において、2005～2006年度最後となるガバナー補佐・大小委員長会議が石黒慶一ガバナー、関原亨司ガバナーエレクト、大友恒則ガバナーノミニー他36名の出席のもと開催されました。

中澤潔地区幹事の司会で開会し、始めに石黒ガバナーが1年間の活動への感謝を込め挨拶、引続き各ブロックのガバナー補佐、大小委員長がそれぞれ活動の報告を述べました。

会議終了後懇親の場でお互いの労をねぎらいつつ、関原年度への思いを新たにしました。

## ガバナー補佐



第1ブロックガバナー補佐

**丸藤 只孝**

(八幡RC)

光陰は矢よりも迅やかなりと云う表現の通り、本当に時間のたつのは速いものである。昨年1月25日付けでAGの委嘱を受けてから早や1年半が過ぎようとしている。其の間自分はガバナー補佐としての任務をまっとう出来たのかと自問自答している昨今である。けれども、鳥海山で開催されたIM、8クラブ合同例会でのイヌワシ(酒田市の鳥に制定)のバードウォッチングを通して大自然にふれ、環境をテーマにした勉強会は大好評を博し成功裏に了ることが出来ました。その他ブロック内各クラブは計画書にのっとり終盤を迎えようとしております。

又、当ブロックは、地区協議会も終了し、関原年度に向けてブロッカー丸となり、各会員よりヤル気十分と云う雰囲気伝わってきております。

兔に角石黒年度は後間もなくという処まで到達出来たのは、偏にブロック内クラブ会員のご理解とご支援に依るものと感謝申し上げます。さらに石黒ガバナー始め、地区関係者の方々の御指導にも感謝申し上げます。特にガバナー事務所の阿部直子様、長沢悦子様にはお世話になりましたこと、これ又感謝申し上げますと致します。



第2ブロックガバナー補佐

**高樫 幸彌**

(鶴岡東RC)

第2ブロック2005～2006年度活動報告書  
2005年6月7日 次期会長幹事会を開催  
(議題)

- ・各クラブのクラブ協議会の日程の件
- ・第2ブロック合同例会の件
- ・IM実施の件
- ・地区社会奉仕一斉行動日の件
- ・第2ブロック合同企画“環境問題ロータリー紙面キャンペーン”の件
- ・GSE委員会への協力の件

2005年6月中 第2ブロック各クラブ例会訪問  
会長エレクト、幹事エレクトと共に、次年度計画について協議

- ・石黒ガバナーエレクトの方針、地区目標について、次期計画に反映して頂くようお願いしました。
- ・各クラブの棚卸により、メイン事業、問題点について協議しました。

2005年7月～8月 7クラブのクラブ協議会、例会に出席

- ・各クラブのRC活動、運営について報告を受け協議を行いました。
- ・例会において、RI活動方針、地区方針、地区目標について協力をお願いしました。

2005年8月26日 会長、幹事会を開催

(於 湯野浜温泉ホテル満光園)



(議題)

- ・ガバナー歓迎会兼7クラブ合同例会実施の件(決定)
- ・IM実施の件(決定)
- ・地区社会奉仕一斉行動日の対応について  
各クラブ毎に対応の検討をお願いする
- ・第2ブロック合同企画“環境問題ロータリー紙面キャンペーン”実施の件  
各クラブの理事会での承認をお願いする
- 2005年10月23日 鶴岡4RC合同河川清掃予定  
(河川増水のため残念ながら中止)
- 2005年11月4日 第2ブロック7クラブ合同例会及び石黒慶一ガバナー歓迎会を実施  
(於 グランドエル・サン)
- 2005年11月6日「荘内日報」紙面ロータリー全面広告掲載「ロータリー第2800地区第2ブロック活動報告」掲載  
今後各クラブのPR及び会員増強に活用して頂きたい
- 2005年11月11日 鶴岡西クラブ公式訪問  
第2ブロック内石黒慶一ガバナー公式訪問終了
- 2006年2月18日 会長幹事会を開催  
(於 グランドエル・サン)

(議題)

- ・当年度各クラブの事業等の達成状況について
  - ・IM実施の内容と協力をお願い
  - 2006年3月4日 第2ブロックインターシティミーティング実施 (於 グランドエル・サン)  
「ロータリーを語ろう」  
基調講演「ロータリー新世紀 地区クラブへの思い」  
地区クラブ奉仕委員会委員長 平野 明氏
  - 2006年6月3～4日 地区行事ライラ研修会(於 金峰少年自然の家)立川ロータリークラブ主管
  - 2006年6月15日 第2ブロック 現、次期会長幹事会を開催(於 グランドエル・サン)
  - 2006年6月中 第2ブロック 7クラブへ ガバナー補佐最終訪問
- 以上が第2ブロック全体としての活動状況です。  
1年間石黒慶一ガバナー、中澤潔地区幹事、そして地区各委員長の皆様からご指導いただきましたことに感謝御礼申し上げ報告といたします。



第3ブロックガバナー補佐

横尾 智三郎

(東根RC)

2005年2月5日地区チーム研修を皮切りに2月は2回、3月2回、4月2回の研修、会議に、鶴岡までいそいそと出かけたものでした。石黒ガバナーノミニーを中心に、次期役員及びスタッフの方々、そうそうたるメンバーの居並ぶ中に身を縮め、ひたすら未知の世界に身を置く期間でした。5月は4回の会議と事業、6月は第3ブロック各RC協議会と続き、なんとハードで楽しい事が。新年度スタート前でこの様なスケジュールですから、新年度に入ればどうなることかと心配したものでした。

案の定7月に入ると、各RC訪問やクラブ奉仕セミナー等のスケジュールに追われ、8月22日、盆明けの暑い最中、天童西RCを皮切りに石黒ガバナー訪問がスタートしました。以下9月には天童東RC、天童RC、東根RC、10月は東根中央RC、村山RCを訪問、各RCより歓迎を受けました。石黒ガバナーは自ら愛車BMWを駆って常に会場一番乗りです。午前中は今年度と次年度の会長幹事との懇談、例会場では自らパワーポイントを使用した方針説明です。分かり易く、ガバナーの誠実なお人柄と相まって大変好評な訪問でした。

そんな中で特筆すべき事業は、第一にガバナー訪問であり、11月26日東根ロータリークラブ主管のIMと、11月12日から5日間天童東RCのマッチンググラウンドによる浄水器贈呈式参加のためのバンコク訪問でした。12月に入るとブロック行事が少なくなりほっとします。年が明けようやく通常のロータリー活動に入れたような気がしたものです。

さて天童市には3つのロータリークラブがあり、合同例会が行われています。芋煮会、そば例会、新年会、新旧幹事会等、3クラブの連携、交流、会員親睦に大変有効に機能していると思えました。また、天童西RC、東根中央RCの15周年が相次いで行われ、順調に発展していることが確認されました。以上、第3ブロックのいずれのRCも個性を持ち、地区に根ざし、真摯にロータリー活動に向き合った運動を展開していますことを報告させていただきます。

年間活動記録

年月日	行 事	場 所
05 07 05	天童東RC例会訪問	天童ホテル
05 07 08	天童RC例会訪問	天童滝の湯ホテル
05 07 11	天童西RC例会訪問	天童ホテル王将
05 07 23	クラブ奉仕セミナー	山形ホテルオーヌマ
05 08 20	米山奨学生セミナー	山形ホテルオーヌマ
05 08 22	ガバナー公式訪問 天童西RC 天童市長表敬訪問	天童ホテル・天童市役所
05 08 23	村山RC例会訪問	鶴岡BSビル
05 08 24	新庄祭り見学 東根RC、村山ローズRC	新庄市内
05 09 01	会員拡大委員会会議	東根 花の湯ホテル
05 09 07	ガバナー公式訪問 天童東RC	天童ホテル
05 09 09	ガバナー公式訪問 天童RC	天童滝の湯ホテル
05 09 16-17	地区大会	鶴岡市文化会館
05 09 23	職業奉仕セミナー	山形ホテルオーヌマ
05 09 26	天童3クラブ合同学煮会	天童ホテル王将
05 09 30	ガバナー公式訪問 東根RC	東根 青松館
05 10 03	ガバナー公式訪問 東根中央RC 東根市長表敬訪問	東根 花の湯ホテル・東根市役所
05 10 04	ガバナー公式訪問 村山RC 村山市長表敬訪問	鶴岡紀文、BSビル・村山市役所
05 10 07	GSEチーム送別会	天童アンジェリーナ
05 10 09	第3ブロック親睦ゴルフ	新庄アーデン
05 11 05	第3、第4ブロック財団対応会議	天童文化会館
05 11 12-16	天童東RCマツダゴルフグラウンド事業	ハンコク
05 11 18	天童3クラブ合同そば例会	天童滝の湯ホテル
05 12 07	天童東RC WCS報告会	天童ホテル
06 01 11	天童3クラブ合同新年会	天童ホテル
06 01 13	東根、東根中央RC合同新年会	東根 花の湯ホテル
06 02 24	東根RC IM決算移動例会	東根 花の湯ホテル
06 03 20	東根中央RC移動例会	東根 武田魚店
06 03 27	天童西RC 15周年	天童ホテル王将
06 04 25	村山RC移動例会訪問	東根 桜湯旅館
06 05 01	天童3クラブ新旧会長幹事会	天童ホテル王将
06 05 15	天童中央RC15周年	東根 花の湯ホテル
06 06 03-04	ライブ	金峰少年自然の家
06 06 10	ガバナー補佐・大小委員長会議	東京第一ホテル鶴岡
06 06 16	ガバナー補佐OB会	中止



第3ブロックガバナー補佐

涌 井 次 一

(新庄あじさいIRC)

ガバナー補佐の担当を新庄あじさいロータリークラブが順番制により担当する事となったのですが誰にもその趣旨を理解してもらえず最終的に私が引き受けざるを得なかったのであります。

私は正直なところ、余り乗り気でなかったのですが、引き受けた以上は何とかその役を真面目に務めようと注意したつもりであります。各クラブの分区代理ほとんどが私の人生の先輩であり皆さん優秀な方達でした。

最初にガバナー補佐の会議があり、私は第3ブロックを横尾智三郎氏と2人で担当することになりました。私は新庄あじさいロータリークラブ、新庄ロータリークラブ、最上ロータリークラブ、尾花沢ロータリークラブ、尾花沢中央ロータリークラブ、村山ローズロータリークラブの6クラブを担当することになりました。先ず最初に各クラブの例会訪問並びに私と会員の雑談により、大体そのクラブの内容がわかりました。大変有意義だったと思います。次に思い出に残ることは10月9日に開催した第3ブロック親善ゴルフコンペ新庄大会です。天候にも恵まれ大勢の参加者を得、

楽しい一日でありました。豪華な景品を揃えて大変喜んで頂きました。新庄あじさいロータリークラブの皆さんには大変難儀をかけました。次に公式訪問の件ですが、ガバナーは55クラブを車で運転手もつけずに1人で荷物と共に廻り切ったということ、並大抵ではできないと思い大変感心をいたしました。第3ブロックをガバナーと一緒に動向しましたがガバナーの考え方は1つの来年にむかっての施策がありました。次例会の前に今年度の会長幹事と次年度の会長幹事を集めて下さいということでもあります。それは今年と来年の会長幹事がどんな事を考えているかお互いの意志疎通を計ろうとする狙いがあり、バトンタッチ時がうまく行くと思っているのかも知れません。

終わりに1年間大変お世話になりました。



第4ブロックガバナー補佐

五十嵐 清之助

(朝日RC)

2005～2006年度の当地区ガバナーである石黒先生の活動方針と指導のもとに、地区テーマ「地域・クラブ個人からの新しい超我の奉仕への発進」をかかげ、5つの具体的目標と方策のもとに活動して参りましたが、不景気な昨今の事情等もあり結果はいまいちの感じでありました。ただ「クラブの棚卸し」を進めた結果身の丈にあった各クラブの活動では一定の成果があったと思っております。

以下各クラブについて申し上げます。

- ・寒河江クラブ / 第4ブロックで最初誕生したクラブでリーダー的存在で会員の質もよく活発な活動をしており国際的な視野をもっております。各奉仕活動もしており財団・米山についても深い理解をもっております。すべての面でそれなりの成果を上げた唯一のクラブであると考えております。
- ・大江クラブ / 次年度で40周年を迎える歴史あるクラブで2000 - 2001年度で伊藤ガバナーを輩出したクラブです。40周年記念事業準備の為に苦労した年であり、今年度と来年度を一体にした考えであり、世界社会奉仕活動WCSを大きくかかげるものと考えております。ただ大きな周年事業が終わると退会者が出る場合が多いので今から心配しております。

・朝日クラブ / 17名の小さなクラブになってしまいました。30周年を迎えたあと続々と退会者を出し当年度も3名、そして当年度末をもって1名の退会予定者が居る現況です。従って各活動内容も規模縮小ばかり目立っている状態です。そのなかでロータリー財団資金や米山奨学資金など会員1人あたりの目標があるものについては少し努力をいたしました。

・河北クラブ / 37名の良くまとまっているクラブです。次期第4ブロックガバナー補佐に井上時雄氏を選出し新年度の活動に向かって着々と準備をしております。ただ選出については紆余曲折がありました。これも会員がつぶぞろいのせいであったと理解します。5月29日最後のスピーチで新井上ガバナー補佐に対するバックアップと財団・米山に対する一層の努力をお願いしてまいりました。

・寒河江さくらんぼクラブ / 第4ブロックで平均年齢の1番若いクラブです。今年度GSE受け入れで大変な努力をしました。新年度インドからの受け入れに第4ブロックでは中心になっていただくことになっております。寒河江クラブと共に各目標達成出来る実力のあるクラブであると評価しております。

・西川月山クラブ / 昨年度10周年を迎えた若いクラブです。小さな町でライオンズクラブもあるなかで良く頑張っていると感心しております。8回訪問いたしました。快く迎えていただき下手なスピーチも熱心に聞いていただいたことを感謝しております。



第5ブロックガバナー補佐

伊藤 修二

(山形RC)

当地区のガバナー補佐の役割を終えようとするこの時期となり、改めて己の力量不足・認識不足を痛感することとなっています。只々、これまでのロータリー歴20年は、地区やらブロックという認識を全く持たずに、我が山形クラブでの雰囲気の中で安穩として楽しませて戴いただけのものでした。地区の大きな組織での委員会活動やら、対外的な各種の取り組みの中で、営々と築いて来た積み重ねは、流石に重みのある伝統にな

っています。歴代のガバナーの皆さん夫々を中心にした、当該年度の皆さんの繋がりや、外地区までに伸長したネットワークは、時代が経ても脈々と続いています。様々な場面で有効に働く蔭の力となり、夫々のクラブの運営にもフィードバックされているものと思います。

一昨年12月、初めてお会いするロータリアンばかりで、居心地の悪い思いをしたガバナー事務所での会合は、恐らくいつまでも強い印象として残ると思います。幾度となく繰り返す出会いの毎に、少しずつ慣れ親しむこととなる経緯は、この石黒年度で得た大きな財産として胸に仕舞うこととします。当該年度以前の各種会合では、慣れない用語に四苦八苦ししました。ペット、地区協議会と行事に参加しながら、ブロックの事前打ち合わせ会、各クラブ協議会への参加。担当クラブ夫々に、特徴のある親しみ深い雰囲気でした。昨年5月末の山形北ロータリークラブのクラブ協議会を皮切りに、公式訪問を中心としながらのクラブ訪問を重ねて参りました。当ブロックは、夏の暑い盛りが、ガバナー訪問の時期でしたから、汗だくだくの石黒ガバナーの奮闘ぶりが印象的でした。

このブロックは、10のクラブがありますが、大規模クラブから小規模クラブまで、バランスのとれたラインアップになっています。100名にも届くかというクラブから、20名に満たないクラブまで、地区では人数も最大です。上山・山辺・中山の各クラブが、山形地区の衛星地区に有る為、どうしても住民の多くの方々が、山形を仕事の中心とされておる関係上、中々メンバーが増えずに苦労されているという構図は、随分昔から変わっていません。他のクラブ組織との競争もあり、大変厳しい状況に置かれています。そんな中でも、何度も会長や幹事を経験された会員の方々の努力で、しっかりした運営をされていることには正に敬服の至りであります。特に他に例を見ない独自の意義のある事業を続けているクラブもあります。一方、山形地区に7クラブがありますが、これまた夫々に雰囲気の違いのあるクラブばかりです。総じて会員の質量共に充実されており、夫々独自の雰囲気を醸し出しています。我が山形クラブの創立56年を筆頭にして、もう直ぐ10周年を迎えるクラブまで、バラエティに富んだ組み合わせになっています。次の時代を担うロータリアンも多く育っていますから、2800地区の発展に大きく貢献してくれるものと確信をしています。

残された僅かな時間、次年度の関原年度のスタッフの皆様、スムーズなバトンタッチを出来るように心掛けてゆきたいと思います。1年半の長きに亘り、不慣れな私を支えて戴いた所属クラブの皆様方に心からの御礼を申し上げます。また石黒ガバナーを始め、中澤幹事、木村資金委員長を中心とされたスタッフの皆様、地区第2ブロックの各クラブ、特に鶴岡西ロータリークラブの方々には、格別のご指導を戴き、深く感謝申し上げます。これからは、また山形クラブに戻ります。DLPからCLPへの流れは確実に進んでいます。クラブメンバーと親しみや楽しさを共に分かち合えるよう、そして末長き友情を共に出来るよう努力して行こうと思っています。実りの豊かな経験でした。有難うございました。



第5ブロックガバナー補佐

須藤 太一

(上山RC)

#### 会長幹事の指導力に感謝

#### 国際ロータリー2世紀「超我の奉仕」

DLP制度のもと、1年間目標達成に努力して頂いた会長、幹事、クラブリーダーの指導力に、敬意と感謝を申し上げます。

第5ブロックは歴史と大勢の会員をもつクラブから新しい伝統を築こうとするクラブまで各々の特色を活かし、「環境保全」「命」「障害児とのふれあい」「施設児童支援」「WCS」など、継続して積極的に活動し内外に発信、評価したい。

第1の目標の会員増強について、第5ブロック(分担5クラブ)で8名減少となったことにガバナー補佐として責任と力不足に申し訳なく思います。山形西(+2-6)91名、上山(+0-5)24名、山形東(+1-0)45名、山形中央(+2-2)41名、山形イブニング(+2-2)41名、結果新入会者7名に対し、退会者15名となりました。要因は様々ありますが、クラブの世代交替期、地域職積に格差、経済情勢の不安に入会予定者の勧誘にも困難であり、年度末に退会者を出さないよう引き続き努力をお願いしたい。

第2の目標、R財団米山奨学会については、各クラブに温度差がありましたが、会長幹事の指導力で十分な理解を得たものと思います。継続して協力をお願いします。

私ごとで恐縮ですが05-06年度石黒ガバナー年度、最初の公式訪問、7月11日地区最大の会員数を誇り歴史のある山形西RCに同行の機会を頂きました。大変に名誉なことと感謝します。

1年間を振り返り、ガバナー補佐(DLP)に対する認識が十分ご理解を得られたのかは疑問は残りますが、会長幹事のご協力で、クラブとの連携は機能出来たと思っております。

最後に、石黒ガバナーをはじめ地区関係者のご指導ご協力を頂いたことに厚く御礼申し上げます。



第6ブロックガバナー補佐

今井 三男

(米沢上杉RC)

「超我の奉仕」2005年～2006年度ステンハマーRI会長のテーマを受けて2800地区石黒ガバナーは「地域、クラブ、個人からの新しい奉仕へ発進(発信)」を提唱されました。私は石黒ガバナーより第6ブロックの13クラブの中から6つのクラブの補佐をするよう命を受けました。

石黒ガバナーは具体的目標と方策として、

- ・クラブの棚卸し
  - クラブにとって適正な会員数は
  - クラブの魅力は
  - クラブの欠点は
  - クラブから発信したものは
  - クラブから発信したいものは
- ・クラブ基盤の確立
  - 退会防止(仲間作り)
  - 楽しい例会運営
  - 職業奉仕の原点
  - 各クラブ定款、細則の見直し
  - ロータリー家族
- ・次の世代への貢献プログラムの充実
  - 青少年交換プログラムの充実
  - 財団奨学生への期待と活用
  - 研究グループ交換(GSE)の成功
  - インターアクト、ローターアクトの育成

ライラの充実

米山奨学生への期待と活用

・クラブからの地域、国際社会への発信

身の丈にあった地域への社会奉仕

WCSの普及と発展

マッチンググラウンドの活用

以上、4項目を各クラブ向けに要請されました。又、ガバナーはロータリーに対する自分の考え方として、成功発展するクラブの4本柱は、

1. 会員基盤を維持増大させる。
2. 成功する奉仕プロジェクトを実施する。
3. ロータリー財団を支援する。
4. クラブの枠を超えた指導者を育成する。

と、示されました。

補佐として担当クラブにどのようにして落とし込むか、経験、勉強共に不足している私には苦労でした。クラブ協議会等で取り上げさせて頂いたつもりですが、各クラブ共自助努力で石黒ガバナーの意図されている事を理解されておられ年度末には素晴らしい成果が出ているものと確信しています。補佐としての私自身がまだまだ勉強すべき事が多々あった事を十分知らされた1年であったと思います。第2800地区各ロータリーの益々のご活躍を祈念申し上げ報告とさせていただきます。担当クラブ名(公式訪問順)

米沢上杉ロータリークラブ、米沢中央ロータリークラブ、長井ロータリークラブ、高畠ロータリークラブ、白鷹ロータリークラブ、米沢ロータリークラブ

日で充分なことは出来ませんでした。比較的若いクラブから伝統あるクラブまで訪問させて戴き歓迎され非常にありがたくまた勉強させて戴きました。各クラブの管理運営についてはほとんどが問題なく奉仕プロジェクトも計画通り進んでいるようです。会員の増強に関しては各クラブを見ますと増減はありますがクラブでは9名の純増(4月末日)とすばらしい成績です。地区セミナーの出席率も良く、財団への協力も計画通り進んでいるようです。特に南陽東クラブはインドネシアバリ島の幼稚園の施設に遊具外の協力援助学校建設の計画等、積極的に奉仕活動の実践を行っていることに関しては敬意を表したいと思います。

その他米山奨学生との交流会、ブラジルからのGSE受け入れ視察、研修交流会への参加、南陽高校インターアクトクラブがホストとなった飯豊自然の家での研修会、茨城のインターアクトとの交流等すばらしい思い出に残る行事に参加させて頂きました。南陽、南陽東クラブがスポンサーになっている南陽高校インターアクトクラブは6月1日入会式があり、35名から163名になったと云ううれしい知らせもありました。1年間真に有難度うございました。



第6ブロックガバナー補佐

網代 欽二

(南陽RC)

2005年~06年度石黒ガバナーより補佐を拝命して第6ブロック、7クラブを担当して早や1年になります。ステンハマーRI会長のテーマ『超我の奉仕』地区ガバナーの『地域・クラブ・個人からの新しい超我の奉仕への発信(発信)』の目標のもとで私なりに地区の方針に基づいた効果的なクラブの活動運営がなされるよう微力ながら手助けしてまいりました。ガバナー訪問が7月13日から8月3日まで年度始めに集中し慌ただしい毎



# クラブ奉仕委員会



クラブ奉仕委員会委員長

平野 熙明

(山形東RC)

年頭に石黒ガバナーから示された、具体的目標のうちクラブ奉仕に関わる二つのテーマについて年度の最後に、各クラブがどう対応されたかを質問してみました。

繁忙期でしたので、回答を寄せて頂いたのは56クラブ中、締め切り後の到着分を含めて、18クラブでした。ご協力有難うございました。以下に質問と回答の概要をご報告します。

《Q1》今年度、クラブの運営や親睦、奉仕活動などで新機軸が生まれませんか？

毎例会時に綱領唱和を全員で。次年度も継続することにした。

合同例会を実施(親クラブ・JC)。会員減少は同様の悩み、合同例会で研鑽に努める。

年会費を減額した。

理事会の判断で、委員会数の増減を行えることを了承し、次年度以降で実施する。

出席向上の方策として

毎月1回、全員出席の日を設けた

月1回の夜間例会(そば打ち例会など複数回答あり)

出席率上位を表彰することを実施したが、次第に関心が薄れた

交換留学生の母国訪問を実施予定。母国の子供達に絵本を贈呈する計画。

モンテディオ山形観戦例会を家族例会として実施、好評。

例会の席をクジで決め、席の固定化を避けた。会員同士の交流に役立った。

外部に目を向けた新試行型にチャレンジ

重度心身障害児教育支援グループへの援助と児童との共同作業

バス旅行を企画。まったく未知のクラブと交流を果たした

《Q2》これまで実施してきた活動などに、手直しや修正を試みましたか？

社会奉仕委員会で町内小中学生徒全員に防犯シール、新1年生に防犯ベルを贈呈しているが、財政的に厳しい。町や関係団体にも協力を求める。

家族委員会を親睦委員会に組み込んだ。

クラブの実態、活動に適應したクラブ細則に改正中である。(同様回答が他に2クラブ)

クラブ会報の簡素化を計画中。A4版1枚、文章少なく写真多く。DVDの活用など。

(他に同様回答が1クラブ)

親睦活動の一環としてスポーツ例会(ボウリング等)を創設以来続けたが、種目のマンネリ化で中止した。

会員スピーチの機会を年度内に一人1回実行。話のし易いテーマを設定し好評。

地元の市町との関わりを再認識し、地元民へのPRを考え直した。

年会費を口座引き落としにした。

地区内各種事業、会合の出席を会長・幹事・委員長と決めないで、担当会員も出席することにした。

《Q3》あななクラブのこれまでの活動で、成功していると思われるもの、今後も継続が望ましいものはなんですか？

町の中学生を中心に実施している年15万円の奨学資金制度。3年間無利息で貸与しているわがクラブ独自の活動か。

少年少女合唱団を20年以上にわたって支援。中高生の英語弁論大会に賛助後援ほか、地域の児童生徒の育成活動。

中高生の英語弁論大会の運営費を33回にわたって支援。継続中。

千本桜の育成。

ローターアクトと共同で実施しているクリーン作戦(クリーン作戦は他にもあり)。

移動例会。先輩後輩との交流、若い会員による指導がゆっくり出来るのも利点。

創設以来の継続事業である、心身障害者水泳大会「ゆうあいスイミング」の後援。

知的障害者との会員家族のクリスマスパーティー。

例会卓話に医師会員の健康講座が好評、継続中。

会員の例会スピーチが好評。ゲストも必要だが会員卓話はクラブの大事な事業と認識。

趣味の愛好会が多数あって、会員は複数の会

に所属。ファイヤーサイドミーティングの充実といえようか。

老人ホームでのそば打ち例会。休憩室に椅子、車椅子の寄贈も例年の行事。

会員と家族のそば打ち例会。

保育園での本の読み聞かせ。

以上の回答を頂きました。ご協力に感謝します。次年度以降の会員増強、退会防止などのご参考になれば幸いです。



### クラブ拡大小委員会委員長

## 梅津 武雄

(余目RC)

今年度の活動計画に基づき、地区内に新クラブ結成に向けた小委員会を11月30日鶴岡市グランドエル・サンにおいて開催した。

クラブ拡大については、ロータリーを取りまく社会環境や現状は、市町村の合併と社会状況の変化で会員減少傾向にあり、委員のメンバーから非常に厳しいとの意見や認識であった。

この危機的状況をどのように活動し、目標達成に向けた取り組みを実施すべきか議論が展開された。

また、委員会では石黒ガバナー、平野クラブ奉仕委員長にも出席、拡大について色々アドバイスを受けた。

- ・ 新クラブ設立については、従来の概念にこだわらず発想の転換をした取り組みが求められる。
- ・ 新クラブ運営も地域社会にそった在り方のクラブづくり(会費、例会等)が課題。
- ・ 2800地区内のガバナー補佐、会長等にスポンサー特別代表の可能性を打診するのもなかなか難しい。

課題が山積みしているが、今後も新クラブが拡大できるよう、可能性を求めて活動し取り組んでいきたい。



### ロータリー情報・ICO小委員会委員長

## 金子 昌弘

(山形中央RC)

本年度の委員会活動計画は次の3点を掲げてスタートしました。

R I 第2800地区のHP開設

HP開設・メール活用推進の普及活動

アンケート調査

第一の計画は、当地区のHPの開設でありました。日本でHPのない地区は2800地区だけという現状を踏まえて、早急にHPを開設したいという石黒ガバナーの要請もあり、9月の地区大会に間に合わせて地区のHPを開設しました。

第二の計画は、HPやメールを活用して情報交換を密にし、経費削減につなげていきたいということからHPの開設・メールの活用促進の普及活動でありました。

現在、地区内56クラブ中HPを開設しているのは14クラブであり、またメールアドレスは56クラブ全クラブが取得していますが、活用はまだまだ不十分な状況です。

そのような中、今年度は1月に米沢中央ロータリークラブ、5月に天童西ロータリークラブで卓話をさせていただき、地区の現状、ICO委員会の役割、HP・メールの活用推進について話をさせていただきました。しかし、セミナー開催など地区全体への普及活動はできませんでしたので、次年度にお願いしたいと思っております。

第三の計画は、各クラブのHP・メール活用の現状や考え方、今後の対応についてアンケート調査をすることではありますが、遅くなりましたが6月中にアンケート調査をし、それをまとめて次年度に引き継ぎたいと思っております。

最後になりますが、今年度は計画した活動が十分できなかったことを反省しており、お詫び旁ご報告申し上げます。



ロータリー雑誌・広報小委員会委員長

## 青柳 初夫

(東根中央RC)

地区協議会での各委員との顔合わせに始まり、7月23日のクラブ奉仕セミナー時に小委員会を開催し 本年度計画の確認 ロータリーの友他関係委員会との合同セミナーの件についての話し合いを持ちました。

ロータリーの友、ガバナー月信、ロータリー情報、雑誌・広報の合同セミナーを10月8日開催しました。講師にロータリーの友常任委員の千葉ロータリークラブ 初山有恒氏を招き講演をして頂きました。この件は幹事の「友」の委員池田さんより報告成ると思います。

ロータリーの友の読み所を3回(10、2、3月号)各クラブに紹介。

ロータリーの公共イメージの活動報告を、第2ブロックからロータリーの活動を11月6日の荘内日報に掲載し広報を計った事の報告受けました。

12月に、会長・幹事宛てにロータリーの公共イメージキャンペーンのお願いをしました。

山形新聞平成18年2月22日の社会面、舗道の欄に東根中央ロータリークラブの事業がカラーで掲載になりました。

4月の雑誌月間に、米沢ロータリークラブで卓話させて頂きました。

以上の活動を通して自分自身が「ロータリーの友」に目を通すようになり改めて「友」の良さを認識しました。



ロータリー家族小委員会委員長

## 佐藤 満也

(温海RC)

ロータリーの家族の重要性を強調したのは2003-04年度ジョナサン・マジアベR I会長のとき、R I 理事会はマジアベ会長が家族の重要性を主眼にしたことを称え、理事会は2月の第2週の「家族週間」を廃止し12月を「家族月間」と指定する。会長はクラブと地区に対してロータリーの家族委員会を設けるよう力説しました。

これを受けて家族委員会は各クラブに家族委員会を設けるようお願いをするとともに各クラブで実行されたアイデアを伝達し参考となる事例を地区協議会等でお話し、また12月の家族月間にむけ「ロータリーの友」基本の樹ようこそロータリーへの「ロータリー家族」ロータリー家族とは、家族月間が生まれるまで、家族月間の過ごし方、などのレポートを各ロータリークラブへ送付する。

「事例紹介」

新入会員紹介のセレモニーには、家族で出席してもらい会員に紹介する。

## 会員増強委員会



会員増強委員会委員長

## 渡辺 亮一

(山形西RC)

会員数の現状と委員会活動の状況をご報告申し上げます。

I, 始めに、地区内56クラブの平成18年4月30日現在の会員数を報告致します。

平成18年4月30日現在

会員数2,048名(内女性66名)

平成17年7月1日現在

会員数2,028名(内女性62名)

増加会員数 20名(内女性4名)

1, 会員入会・退会数 内訳

入会会員 100名(内女性5名)

退会会員 80名(内女性1名)

2, 退会理由内訳

(1)健康 11名

(2)死亡 11名

(3)転勤 19名

(4)転職

(5)移転

(6)職務繁忙 15名

(7)出席

(8)職業分類 1名

(9)会員間



# 職業奉仕委員会

- (10)無関心
- (11)退職 4名
- (12)自己都合 17名
- (13)倒産 2名
- 合計 80名

、委員会活動について報告いたします。

地区会員増強委員会の年度目標3点を掲げました。

- 1、退会防止を最重点とし、退会者0名を目指します。
- 2、職業分類を見直し、未充填職業から最低1名を入会させます。
- 3、女性会員の増強を強調します。

具体的な方策として会員増強セミナーを、地区4ブロックで開催しました。

- 9月1日 第1・第2ブロック 鶴岡市
- 9月2日 第3・第4ブロック 村山市
- 9月12日 第5ブロック 山形市
- 9月13日 第6ブロック 南陽市

地区全クラブから99名の参加でした。

「基調講演」はR I会員組織コーディネーターであり地区のカウンセラーである 橋文夫P GからR Iの方針と会員増強・退会防止の基本的なお話をいただき大変有意義でありました。

地区委員会からは、基本的にはロータリーの組織維持の重要性を申し上げ、さらに具体的な退会防止策の一環として

- (1)クラブ棚卸し実施
- (2)「会員満足度アンケート」調査
- (3)クラブ適正会員数の検討

その実施要領を提案しクラブでの検討方を要請しました。

またセミナーでは、参加全クラブより会員増強・退会防止とクラブ活動の現状と問題点等について貴重なご意見を沢山いただきました。

そのクラブ意見を集約し、ガバナー月信11号に掲載いたしました。

各クラブ共に会員の減少傾向に対しては、クラブ組織維持としての危機感を共有し真剣に取り組んでおられます。

今後もクラブの特性を地域に発信しロータリーの存在価値を高め、若い会員や女性会員の増加を期待したいと思います。

日頃クラブと接触しご指導いただいているガバナー補佐(会員増強委員)の皆様のご努力に感謝申し上げます。

職業奉仕委員会委員長



和田 実

(米沢RC)

\* 職業奉仕セミナー：9月23日山形オーヌホテルにて開催。

講師：D2500道下俊一P G、

演題「職業奉仕こそロータリーの原点」

\* クラブ訪問：米沢中央RC・村山RC・米沢RC・大江RC・鶴岡西RC・山形西RC計6クラブを訪問。職業奉仕に関する意見交換を行った。

\* 上記の結果、本年度委員会として計画した、セミナー開催・クラブ訪問(目標：6クラブ)全てほぼ予定通り達成。

\* 石黒ガバナー、野川桂一カウンセラー、斉藤正志地区副幹事並びに委員各位のご支援・ご協力に深謝致します。

\* 委員会活動を通じての印象を下記します。

ロータリーが倫理運動であるとの認識が低い。

1980年所謂「道德律」が削除されて以降、職業奉仕に関する倫理規範が無くなり職業奉仕が分からなくなった。

而して「四つのテスト」が言行指針であるにも係わらず、職業奉仕を含めた全ての奉仕部門の規範であり、ロータリー思想の中心と解釈されることとなった。

ロータリーが職業人を対象として今後も存続するのであれば、ロータリーの原点である職業奉仕を具体的に示す新たな「道德律」を作り上げる必要を痛感させられた。



## 社会奉仕委員会



社会奉仕委員会委員長

宗 雄 司

(酒田RC)

今年度のR I会長の優先事項は(1)識字および教育(2)水保全・保健・飢餓追放(3)公共イメージとされ、特に水は人間の基本的欲求を満たす不可欠なものとした点から、私たちは身近な河川を考えて見ました。河川の清掃を「水保全に関する啓蒙活動」に繋がれたいと思ったからです。

そこで、今年度の社会奉仕の活動は各クラブから独自の計画をたてて貰うことにしましたが、出来れば「一斉行動日」を設定するので、平成17年11月3日(木)の午前中1~2時間程度、近くの河川の清掃をしましょう。会員の他に家族、地域および学校などに広く参加を募り、雑誌広報委員会と連携して地域社会への情宣を図りましょう。そして、地域になくってはならないロータリーを構築しましょうとしました。

さて、一斉行動日の11月3日(木)には村山RCの市内基点の河川公園及び最上川沿い遊歩道の清掃を始めとし、立川RCの河川敷清掃や新庄あじさいRCの最上公園一斉清掃、天童東RCの駅西倉津川草刈り、南陽RCの吉野川周辺清掃、長井RCの最上川周辺フットパスコース清掃奉仕がありました。そして、米沢4RC合同で松川河川敷清掃もありました。勿論日程は違っても、7月3日(日)は鶴岡の4RCが合同で市主催の内川清掃に参加、大江RCでも町と一体となって最上川河川敷一斉清掃がありました。

そして、独自の計画としては、新庄RCでは8月10日(水)には新庄まつり250年祭記念、駅前にバスケット(花)の設置をしました。山形南RCでは8月16日(火)に難病ALS協会に対しての支援ゴルフコンペを開催し、山形北RCからも参加を得てチャリティー金、支援金合計235,000円を9月6日(火)の例会時にALS協会の川崎事務局長にお渡ししました。

下期の活動としては3月22日(水)鶴岡RCでは商店街で「ノー・アイドリング活動」を呼びか

けました。4月12日(水)には酒田RCの「山王の森」清掃奉仕があり、26日(水)には米沢4RCで「米沢御廟清掃奉仕」を実施しております。5月1日(月)には新庄RCで新庄市に「鯉のぼりセット」贈った報告がありました。そこで、本年度終了したら、全RCに活動の報告をお願いし、小冊子に纏めたいと考えております。

## 国際奉仕委員会



国際奉仕委員会委員長

森 光 雅 一

(天童西RC)

今年度が始まるにあたって、私は国際奉仕プログラムがより多くの会員に理解されるようにということをお願いしました。

また地区協議会での各クラブとの討論会においては、国際奉仕のプログラムにどう取り組んだら良いか判らないという意見を受けました。これらをふまえて、わかりやすい国際奉仕プログラムのPRにつとめてきました。

なぜ今識字率プログラムなのか、なぜ今水保全に取り組まなければならないのか。これらを機会が与えられたたびに皆様に話をしてきたつもりです。

お蔭様でいくつかのクラブが水保全のプログラムに取り組んでくれました。これらはWCS小委員会の委員長よりの発表で報告にかえさせていただきます。

さて、わが地区は各クラブから人頭分担金も拠出していただいております。その基金を使って今回より語学力集中研修講座プログラム(CLE)を援助することになりました。これから二年以上を要するプログラムになるようですが今後の成果に期待いたします。

青少年交換のプログラムは受け入れ派遣の学生6人とおよそ一年交流をしてきました。ロータリアンとの年齢の差を何によってうずめるか。これを今後の課題として考えていきたいと考えました。



世界社会奉仕小委員会委員長

高橋良士

(鶴岡RC)

### 1. 2800地区WCS活動

2005年9月、4580地区からのGSE受け入れを機会にチームリーダーより両地区の交流を記念にWCSのマッチンググラントの支援要請があった。ホストパートナーは4580地区ブラジルのA lte do Rio Doceでこの地域の知的障害児を近くの都市で理学療法と医療を受けるために移動するワンボックスカーを提供するプログラムをDDFとマッチンググラントにより実現した。

### 2. 識字率向上プログラム(CLEプログラム)

ホストパートナーは、3800地区フィリピンMalabon Eastクラブで、言語集中プログラムの教師養成の教育費及び教材購入費の支援である。当プログラムに関しては地区国際奉仕カウンセラー、CLE支援エリア・コーディネーターの藤川PGが2005年10月CLEプログラム達成のためマニラへ現地調査に赴いた。地区WCS資金\$15,000とマッチンググラントが承認され、CLEプログラムが実現可能となった。

### 3. 天童東クラブWCS活動

天童東クラブでは、国内の3クラブとタイ、スウォンクラブ他4クラブ及び台湾の4クラブと共にマッチンググラントの助成でタイの飲料水の恵まれない学校70校へ浄水器を設置することができた。これを契機にスウォンクラブとの友好クラブ締結のための訪問団を編成し現地を訪問して浄水器設置状況を視察し、更に300冊の図書を贈呈した。

### 4. 寒河江クラブWCS活動

寒河江クラブでは米国の姉妹クラブ、ユニバーシティヒルズクラブ及びフィリピンマニラクラブ他4クラブと共同プロジェクトでマニラの貧困な40歳前後の婦人を対象に職業訓練の資金援助を行った。寒河江クラブでは会員が現地訪問し視察、激励、スポンサークラブとの交流も深めた。

### 5. 世界社会奉仕(WCS)の手引き作成

著者 高橋良士 編集協力 嶺岸禮三

発行日 2005年 9月15日 第1刷

2005年 12月15日 第2刷

発行所 富士印刷株式会社



青少年交換小委員会委員長

小松栄一

(寒河江RC)

今年度の受入学生は、Heatherさん(5110地区)、Meghanさん(7150地区)、Abigailさん(6650地区)の3人でスタートしました。三名とも、大変評判がよく、親善大使としての役割を十分果たしているものと感じています。

派遣学生は、アメリカに青木詩歩さん(5110地区)、鈴木聡子さん(7150地区)、佐藤愛月さん(6650地区)を送っていますが、特に問題も無く、帰国後の報告会を楽しみにしています。

これまで、2800地区では、派遣学生が帰国してから、地区活動に協力してもらおうROTEXを組織できないでおりましたが、今年度の帰国学生を対象に、ROTEXを組織いたしました。ROTEXの面々は、地区のオリエンテーションでは、地区派遣候補学生の指導に積極的に参加してくれました。また、2520、2530地区との多地区合同スプリングキャンプにおいては、他地区のROTEXと共同して、各種のプログラムにおいて指導者として活躍してくれました。今後も、地区の青少年交換プログラムを我々委員と共に支える原動力となってくれるものと期待しております。

今年度は、成澤佳那さん(立川RC)、大滝和美(鶴岡南RC)、佐竹彩香さん(大江RC)の三名が、派遣候補学生として約9ヶ月にわたるオリエンテーションに参加しました。地区のオリエンテーションや、多地区合同スプリングキャンプを通じて、大変成長いたしました。8月には夫々の派遣先に出発しますが、派遣先での活躍と、一年後に成長した姿をみる事が楽しみです。

青少年交換プログラムは、新しい時代を担う青少年の育成に重要な役割を果たすと共に、地区内ロータリアンの国際交流を活性化するために有用なプログラムである事をご理解頂きます様お願い申し上げます、今年度の活動報告といたします。

# 新世代委員会



新世代委員会委員長

**佐藤重勝**

(鶴岡東RC)

## 新世代に奉仕の心を

石黒ガバナーよりご指導を頂き、新世代委員会の活動に1年間携わって参りました。

新年度に入ると7月2日第1回新世代委員会を開催し、インターアクト小委員会、ローターアクト小委員会、ライラ小委員会等々の事業計画について再検討致しました。

インターアクト小委員会においては、インターアクトクラブ年次大会に第2820地区(茨城)のインターアクターの参加を頂き他地区のインターアクターとの大変有意義な交流が出来ました。

また第2610地区(富山・石川)への地区外研修ではインターアクター同志の体験学習の中から学ぶ喜びを感じ取っていただきました。

新世代セミナーでは、新世代のプログラムにつきまして56RCの会長・幹事・新世代委員長からご理解を頂く内容で開催致し、大勢の参加を得る事が出来ました。

ローターアクト小委員会においては、各ローターアクトクラブの会員の減少で増強について模索しながら努力し、活発な活動を致し、年次大会を米沢で開催致しました。

ライラ小委員会では第14回ライラ研修会、6月3～4日1泊2日の日程で135名の参加を頂き開催、大変中味の充実した研修会でありました。

最後に、青少年に奉仕の心を以て積極的に接し顧問教師、各提唱クラブとの連携を深めながら取り組んで参りました。



インターアクト小委員会委員長

**佐藤孝子**

(鶴岡RC)

今年度鶴岡中央高校(鶴岡西RCスポンサー)

が新しく加わりインターアクトクラブは8つになりました。現在寒河江高校、蔵王高校、新庄東高校の3校と新設に向け交渉中です。

## 活動内容

### 1, 年次大会

8月4～5日、飯豊少年自然の家で南陽高校がホスト校、南陽RC、南陽東RCがスポンサーで開催。地区でははじめて他地区(RI2820地区茨城)の地区外研修を受け入れ大成功に終わった。第2ブロックは各スポンサークラブがバス代を負担してバスを運行、好評だった。来年度からは地区で用意する事が決定した。

### 2, 地区外研修

8月17日～19日、RI2610地区南加賀インターアクトクラブ小松市立高校を訪問、石川県までバスの長旅だったが、とても有意義な研修旅行だった。反省点としては、準備期間を十分にとって計画をすることが大切だと実感した。

### 3, 地区大会参加

9月17日、地区大会に8つの内7つのインターアクトクラブ総勢50名が参加、地区でバスを用意して運行。

### 4, インターアクト連絡協議会

8月4日、11月11日、4月27日(実務者会議)、5月30日開催。5月30日からは新しい委員で次年度にむけて会議をした。

### 5, ライラ研修会

6月4～5日、金峰少年自然の家で開催されたRYLA研修会に参加、インターアクトクラブに所属していない高校生、ローターアクトと有意義な研修が出来た。地区でバスを用意する。

以上今年度は顧問教師の皆様の協力を得て無事活動を終えることが出来ました。今年の反省点を改善して来年度の活動に役立たせたいと思います。



ローターアクト小委員会委員長

**阿部栄一郎**

(天童西RC)

1月21日～22日 蔵王において2539地区のメンバーと共に、「冬季交流会」を行い他地区メンバーと交流を深めました。

2月18日～19日に大阪府で行われました「第18回全国ローターアクト研修会」に阿部ローターアクト小委員長、数馬代表他9名が参加し、全国各地から参加のローターアクトと意見を交換し、分科会に分かれて研修すると共に親睦を深めてきました。

5月13日に「第15回2800地区ローターアクト年次大会」が、米沢市で行われました。当日は、ご来賓として米沢市長を始め、多数のロータリアンの他、県内ローターアクトそして東北各県、又関東各地からのローターアクトが参加し、盛大に式典が執り行われました。又翌日の記念講演には、山形大学医学部、麻酔科医師 加藤佳子先生の「痛いとき、どうしますか？」の記念講演を頂き、大変参考になりました。

6月3日～4日に行われる、ライラ研修会にも15名が参加する予定です。

6月25日には第4回の会長・幹事会を予定しており、今年度の総括と次年度への引継ぎを行う予定です。

今年度数馬代表の元、各ローターアクトクラブがそれぞれ特色を出し合い、活動を繰り広げてきました。また各クラブの例会内容を四半期ごとにまとめ、他のクラブに提供することにより、お互いの活動を認識し、良い所を取り入れてクラブ運営をすることが出来たと思います。

この流れを汲んで、来年度につながれば良いと思います。



新世代ライラ小委員会委員長

佐藤 浩 士

(鶴岡東RC)

ライラ研修会(青少年指導者研修会)は、当年度で14回を数える活動となりました。本年度は立川ロータリークラブさんよりホストクラブを務めていただき、6月3日(土)、4日(日)の2日間にわたり山形県金峰少年自然の家を会場に、高校生やインターアクト、ローターアクト、奨学生、留学生、派遣学生、ロータリアンを含め総勢135名の参加をいただきました。

豊かな自然環境の中で行った研修会は、国際ロータリーの今年度の重点目標である「水保全の大切さ」と「ものを作る喜び」をテーマに掲げ、山形大学名誉教授である塚原初男氏による講演「水を育む森の働き」や地元立川で蜚の研究をされている工藤時雄氏による講演「日本人の心と源氏ぼたる」などを聴講したほか、夕食のバーベキュー作りや手打ちそば作り、絵ローソク制作などを行いました。また、ボランティア活動についてのバズセッションも企画し、リーダーとしての資質向上に加え、対話の場を多く持つことで自己研鑽ができるように心がけました。

二日間の研修を通して、溢れるほどあると思いがちな水の大切さ、森林の大切さを理解し、また、体験学習ではものづくりの楽しさを感じたほか、ロータリアンと共に次代をリードできる「強い心」「思いやりの心」「奉仕の心」が養われたものと思います。

立川ロータリークラブさんはじめ各地区役員、ロータリアンの皆様のご指導ご協力に心より深く感謝申し上げます。

#### 研修内容

### 1. 緑豊かな自然環境の中で、森林と水の関わりを考えよう

#### 講演

- ・山形大学名誉教授塚原初男先生  
「水を育む森の働き」
- ・庄内町立川の工藤時雄先生  
「日本人の心と源氏ぼたる」
- ・パストガバナー安孫子貞夫氏  
「青少年へのメッセージ・心」

### 2. 互いに交流し、作る喜びを分かち合おう

#### 体験学習

- ・鶴岡市富樫ろうそく店さんより「絵ローソクの制作指導」
- ・田川地区そば生産グループさんによる「そば打ち体験」

### 3. バズセッション

#### 「ボランティア活動について」

- ・立川ロータリークラブ 板垣幹二氏
- ・スピーチ：パストガバナー藤川享胤氏「奉仕と思いやりの心」

### 4. 自然観察「早朝ウォーキング」

- ・県立南陽高等学校教員 八木文明氏

## ロータリー財団委員会



ロータリー財団委員会委員長

### 三浦 信英

(白鷹RC)

R I ステンハマー会長のテーマ『Service Above self』「超我の奉仕」のもと、石黒ガバナーは、「ロータリーが自分に何をしてくれるか!ではなく、ロータリーに自分は何ができるか!」を皆で考えて下さい。と、呼びかけ「バッジに誇りをもっていつでも胸に付けれるように」ガバナーとしてそのお手伝いをしたい。と、決意を語っておられました。

ロータリーの歴史は100年を越え、その規模は世界的に拡大してまいりましたが、大事なことは、その歴史と奉仕に誇りを持つことでしょう。

世界的に起こる様々な問題、とりわけ貧困より起こる健康、飢餓、教育、環境の悪化はロータリーの拡大以上に深刻に広がっております。

私たちロータリアンはその現状を観れば観るほど、知れば知るほど、手を貸さずにはおれません。ガバナーは、そんな世界に歴史の永さを誇るのではなく、何をしてきたかを誇ろうと言い切ります。

地区財団委員会は、会員一人一人のロータリー活動に対して「ロータリーに何ができるか!」の一端をお手伝いさせて頂き、結果として「バッジに誇りをもって胸につけれる」活動に力を注いでまいりました。

その活動内容は、各小委員会の活動報告の通りでございます。その報告を以て地区財団委員会の総括とさせて頂きます。各委員長、委員の御協力に、そして、地区事務局員の方々の活動に取り組む姿に助けられ、素晴らしい財団活動が出来たことに感謝致します。

ただし、ロータリーカードの携帯をお願いしてまいりましたが、4月現在45名、5%にも満たない結果となり、携帯頂いた会員の方々には目標の達成に至らず申し訳なく深き反省といたします。



財団支援小委員会委員長

### 齋藤 利明

(山形RC)

三浦信英財団委員長の「財団への貢献はまさに超我の奉仕」の言葉で活動が開始されました。前年度は「財団年次寄付小委員会」でしたが、「財団支援小委員会」と改称し、寄付するというだけでなく物心両面から支援して行くという考えからです。今期は、ブロック対応セミナーと「ロータリーカード」について行動することになりました。セミナーは地区を4つに分け、7月16日「第1、2ブロック」(会場-余目) 10月1日「第5ブロック」(山形) 10月8日「第6ブロック」(南陽) 11月5日「第3、4ブロック」(天童)に、対応会議を行いました。今年から会議の前に、世界的な財団の活動をビデオで見させて頂きました。会員の声の中で、寄付した資金がどのように使われ、また地区のためにどのように有効に使われているか疑問に思う方が多くあったからです。

会議は、出席された石黒ガバナーやガバナー補佐の挨拶のあと、三浦財団委員長が財団について総合的に解説しました。齋藤からは、毎年総てのロータリアンが100ドルの寄付を達成して頂きたいことを述べました。「ロータリーカード」とは、カードによる買い物額の0.3%がロータリーに自動的に還元されるものです。但し5千名の会員が必要です。5月現在2,530名(2800地区は44名)ですので、さらなる入会を御願ひ致します。各会場に出席した、会長、幹事、財団委員長、新入会員の方より質問、現況報告、問題事項、あるいは解決法や対応について忌憚のない話を聞くことが出来ました。従来は、財団奨学生の経験談やリーダーの話聞くことが多かったのですが、会議と言う形で生のお話が聞けることは大変意義のあることです。どの会場でも、会員減少による寄付金の減少、会員の理解と協力が得難くなったこと等が重要課題でした。



財団奨学金学友小委員会委員長

## 塚原 初男

(鶴岡RC)

財団の教育的プログラムに沿う秀れた国際親善奨学生候補者を、どのように選考し地区推薦するかが第1の課題、学友会活動など帰国奨学生及び元奨学生支援等、当プログラムの完成のための活動が第2の課題である。

今年度は地区R財団委員会の活動方針に沿い、以上の2課題について前年度に引き続きわかりやすい活動を目指した。

### 1. 2005～06年度派遣国際親善奨学生

(1) 歓送オリエンテーションと第14回学友会年次総会への参加(05.6.19)

### 2. 2006～07年度派遣国際親善奨学生

(1) 地区推薦合格者(=奨学生候補者)の選考と奨学生の決定(2006.6.2現在)

応募者6名、地区推薦合格者4名(05.8.7)、R財団管理委員会による奨学生決定者同4名(板垣由佳さん、上山RC推薦、マルチイヤー2年間大学院課程、イタリア・ミラノ大学・数学教育学)(菅野未紗さん、寒河江RC推薦、1年間大学院課程、英国・ニューカッスルアポントン大学・教育学)(フセン・モハメッド・イフテカル君 米山奨学生・バングラディシユ国出身、南陽東RC推薦、1年間大学院課程、米国・バッファロー大学・コンピューターサイエンス)(吉田広子さん、山辺RC推薦、1年間大学課程、米国・オレゴン大学・ジャーナリズム)(留学先大学は今後本人とR財団管理委員会及び留学先大学との直接交渉において変更される場合がある。)

(2) 奨学生候補者の地区大会紹介(05.9.17)

(3) 地区関係委員による地区推薦合格者及び推薦RCカウンセラーへのオリエンテーション(05.9.25)

(4) 奨学生の地区歓迎オリエンテーション(06.6.25)

第15回学友会年次総会と合同開催

### 3. 2007～08年度派遣国際親善奨学生

(1) 地区推薦者の募集案内(06.3.22山形新聞)

(2) 地区推薦合格者(=奨学生候補者)の選考(06.6.25)応募者5名、地区推薦合格者予算

枠4名(地区推薦合格者は06～07(関原G)年度にR財団管理委員会によって奨学生合否が決定される)

### 4. 2005～06年度帰国奨学生へのケア活動と学友会との連携

(1) 第15回学友会年次総会(2006.6.25)への出席案内

(2) 元奨学生とロータリアンとの交流持続

(3) その他



研究グループ交換小委員会委員長

## 森 利 淳

(村山ローズRC)

### 1. RI第4580地区GSEチームの受入れ

第4580地区GSEチームを2005年9月10日から10月9日にわたって受入れた。各ブロックを代表するGSE委員の努力により、職業研修と文化体験プログラムおよびホームステイは非常にうまく手配され、実施された。GSEチームの訪問目的は十分に達成された。

来訪時期が9月から10月にかけてという2005-06年度の早い時期であったため、次期GSE小委員会による受入れ計画作成は実質的に6月初旬から開始し、8月初めには研修プログラムおよびホームステイ先を決定した。GSEチーム受入れ報告書を11月15日に作成し、当地区ロータリークラブ会長、ホームステイ先に配布した。

### 2. RI第3080地区とのGSEプログラム

2006-07年度GSEプログラム参加申請は、ロータリー財団管理委員会に組合せ地区の選択を任せて9月27日に提出した。12月に第3080地区との組合せが通知された。受入れ時期は10月7日から11月4日、派遣は2007年2月10日から3月10日の予定である。

4月15日に次期GSE小委員会(委員長 嶺岸禮三氏)を開催し、本年度GSE小委員会の活動を次年度の小委員会に引き継いだ。当初、第3080地区は7月に入ってからGSEチーム・メンバーの募集を始めるとの意向であったので、メンバーの選考と職業研修プログラムの作成、旅行申請などの全体のスケジュールを説明するメールを送付した。先方のガバナー・エレクトはロータリー

財団のGSE担当に当方の要望を伝えてコメントを求め、了解した。しかし、メンバーの決定は7月初旬の予定である。したがって、当地区では研修日程作成の都合上、文化研修、ホームステイなどについては先に原案を作成し、職業研修プログラムを後で加えることが必要になる。

### 3. 第2800地区GSEマニュアルの改定

2005年4月のチーム派遣および9月の受入れの経験を基に、2004年6月に制定したマニュアルを2006年2月に改定して関係先に配布した。ロータリー財団ではGSEチームのための手引きを作成してはいるが、メンバー募集、選考、研修プログラム作成、旅行申請など全体のプランニングについては、地区のマニュアルが必要である。

## 米山奨学委員会



米山奨学委員会委員長

### 長 沢 純一郎

(山形西RC)

1) 2800地区米山奨学セミナーを、平成17年8月20日午後1時から、山形市オーヌマホテルで開催した。出席者は石黒慶一ガバナー始め地区役員24名、クラブ米山担当者66名、米山奨学生6名、カウンセラー5名の計101名、山形大学留学生センター尤銘煌助教授に特別講演を御願した。

尤先生は「留学生から見た米山奨学会」という題で講演をされた。また6人の奨学生は異口同音にカウンセラー、世話クラブを通して、多くのロータリアンに精神的に支えられていると感じるのが、一番心強い事だと話していた。

2) 平成18年1月22日、山形市オーヌマホテルで、2005-06年度の、米山奨学生選考試験を行い、19名の申し込み者から10名を選考した。

3) 平成18年2月19日、山形市オーヌマホテルで、卒業する8人の奨学生の歓送会を開催した。バングラディッシュから来たフセン・イフテカルさんは、2800地区の国際親善奨学生試験に合格し、9月からアメリカのスタンフォー

ード大学に進学を希望するとの事であった。

4) 米山奨学生オリエンテーションを、平成18年5月20日、山形市オーヌマホテルで開催した。出席者は地区役員のほか米山奨学生11名とそのカウンセラー11名の計34名であった。本年度の米山奨学生は2年継続の学生1名、新規採用者10名、国籍は中国7名、韓国1名、モンゴル1名、インドネシア1名、バングラディッシュ1名。所属校は山形大学10名(内4名は工学部、1名は農学部)、東北大学1名である。本年は酒田クラブと新庄クラブに新しく世話クラブを御願した。これで地区内56クラブ中37クラブが世話クラブを経験する事になる。

### 5) 本年度米山寄付金の納入状況

2006年5月末現在の、2800地区寄付金納付状況は、普通寄付金1022万9千円で、56クラブ中55クラブが納付済。特別寄付金は822万3千円で、合計で一人当たりの寄付額は、8,940円となり全国34地区中の29位である。地区目標の1万5千円にはまだ及ばず、皆様のご協力をお願い致すものである。

## 皆様のご協力に感謝致します



地区幹事  
中 澤 潔



地区資金委員長  
木 村 有 為

石黒ガバナー年度の全ての行事が無事終了しましたこと、偏に各クラブ各委員の皆様方の多大なるご協力によるものと厚く御礼申し上げます。

また、地区予算としては、当初会員数を2,000名としてたてましたが、会員増強によりまして6月1日現在2,048名となっており、資金面におきましても滞りなく終了できる見通しであります。資金委員の任務と致しましては9月の決算をもって次年度へのバトンタッチとなっております関係上、細部に亘ってのご報告は後日改めてさせていただきます。

各クラブの資金委員の方々には、最後までご協力の程よろしく御願申し上げます。





関原GEのご発声で乾杯



# 懇親会



事務職員 阿部直子さん、長沢悦子さん

2005-2006年度ガバナー月信編集長 今野俊幸

まずはお忙しい中原稿を提供していただいた皆様に、心から感謝するとともに、多々失礼があったこととお詫び申し上げます。また無能な編集長を助けてくれた編集委員の丸山俊男氏、東山昭子氏、松森昌保氏、表紙の写真を提供してくれた梅津誠一氏、G事務所の阿部直子さんに深く感謝いたします。

石黒ガバナーは、月信に「鶴岡からの発信」を込めるよう熱く語りました。その意を汲めたかどうか疑問が残りますが、ここに仕事を終了したことに、小さな満足感と大きな虚脱感を持っています。

印刷物発行には手間ひまがかかります。それなのに、まず言い渡されたのは資金不足です。そこで、原稿の依頼は従来の慣習を破り、メールで行いました。封書をはじめとする文具、切手代等の経費の節約です。下手な字も隠せるし、依頼文書作成が大変楽です。写真を含め、原稿もメールでいただいたため、原稿校正が不要となりました。印刷の手間も簡便化されました。当然人件費は大きく節約されました。

原稿依頼にメールを使うのはロータリーの世界

では前代未聞の行動らしかったようです。藤川PGには、軽めに、礼儀知らずのそしりを受けましたが、彼とは高校時代3年間同級生だったので、何となく許してもらいました。自クラブのメールアドレスを知らないクラブもあったようです。メールを使うことについては地区協議会の場で連絡してあったのですが。しかしこの問題は、メールとファックスの2本立てで依頼することに変更し、解決しました。ファックスだけでもよかったのですが、メールにこだわったのは、時代を先行しようとする意思の表れです。次期関原ガバナー年度に私たちの試行が参考になれば幸いです。



(前列右：表紙の写真を提供していただいた梅津誠一氏)

2005～2006年度 ローターリー財団寄付 クラブ別明細表(2005.7.1～2006.4.30)

クラブ名	2005.7.1 会員数	目標額	達成率	一人当たりの 年次寄付額 (4月末現在)	年次寄付額 (4月末現在)	使途指定寄付	恒久基金	総合計
<b>第1ブロック</b>								
酒田	44	4,600.00	70%	72.73	3,200.00	0.00	0.00	3,200.00
酒田東	36	3,800.00	113%	119.44	4,300.00	0.00	0.00	4,300.00
遊佐	14	1,800.00	50%	64.29	900.00	0.00	0.00	900.00
八幡	10	1,000.00	100%	100.00	1,000.00	0.00	0.00	1,000.00
酒田中央	37	3,800.00	107%	110.19	4,077.00	0.00	0.00	4,077.00
酒田スワン	12	1,400.00	129%	150.83	1,810.00	0.00	0.00	1,810.00
平田みずみ	9	200.00	389%	86.33	777.00	0.00	0.00	777.00
酒田湊	11	1,200.00	49%	53.64	590.00	0.00	0.00	590.00
<b>第2ブロック</b>								
鶴岡	41	5,000.00	103%	125.61	5,150.00	0.00	0.00	5,150.00
鶴岡西	49	5,100.00	89%	92.86	4,550.00	0.00	0.00	4,550.00
余目	35	3,900.00	83%	92.86	3,250.00	0.00	0.00	3,250.00
温海	15	1,600.00	47%	50.00	750.00	0.00	0.00	750.00
立川	29	3,410.00	34%	39.48	1,145.00	0.00	0.00	1,145.00
鶴岡東	52	2,500.00	234%	112.50	5,850.00	0.00	0.00	5,850.00
鶴岡南	21	2,200.00	0%	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
<b>第3ブロック</b>								
天童	52	6,500.00	116%	144.71	7,524.92	0.00	0.00	7,524.92
村山	36	3,600.00	57%	57.16	2,057.81	0.00	0.00	2,057.81
新庄	25	2,500.00	50%	50.00	1,250.00	0.00	0.00	1,250.00
尾花沢	28	2,000.00	120%	85.71	2,400.00	0.00	0.00	2,400.00
東根	38	4,200.00	94%	103.37	3,928.05	0.00	0.00	3,928.05
最上	23	2,400.00	0%	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
天童東	53	4,500.00	121%	103.11	5,465.00	0.00	0.00	5,465.00
天童西	30	3,100.00	49%	50.93	1,527.78	0.00	0.00	1,527.78
東根中央	39	4,000.00	49%	50.26	1,960.00	0.00	0.00	1,960.00
尾花沢中央	22	1,500.00	73%	50.00	1,100.00	0.00	0.00	1,100.00
村山ローズ	30	2,800.00	54%	50.00	1,500.00	0.00	0.00	1,500.00
新庄あじさい	28	3,000.00	47%	50.34	1,409.64	0.00	0.00	1,409.64
<b>第4ブロック</b>								
寒河江	59	6,000.00	165%	167.97	9,910.00	0.00	1,678.57	11,588.57
大江	32	3,500.00	96%	105.16	3,365.00	0.00	0.00	3,365.00
朝日	19	1,800.00	92%	86.84	1,650.00	0.00	0.00	1,650.00
河北	37	4,100.00	4%	4.05	150.00	2,700.00	0.00	2,850.00
寒河江さくらんぼ	37	3,700.00	20%	20.00	740.00	0.00	0.00	740.00
西川月山	25	2,500.00	67%	66.95	1,673.73	0.00	0.00	1,673.73
<b>第5ブロック</b>								
山形	82	8,600.00	52%	54.88	4,500.00	0.00	0.00	4,500.00
上山	29	3,000.00	17%	17.24	500.00	0.00	0.00	500.00
山形西	95	9,600.00	159%	160.62	15,259.22	0.00	0.00	15,259.22
山形北	77	8,000.00	110%	114.29	8,800.00	0.00	0.00	8,800.00
山辺	35	5,400.00	35%	53.84	1,884.32	0.00	0.00	1,884.32
山形南	69	5,600.00	144%	116.67	8,050.00	0.00	0.00	8,050.00
中山	16	1,870.00	43%	50.00	800.00	0.00	0.00	800.00
山形東	44	4,140.00	53%	50.00	2,200.00	0.00	0.00	2,200.00
山形中央	41	5,060.00	72%	89.02	3,650.00	0.00	0.00	3,650.00
山形イブニング	41	4,100.00	50%	50.00	2,050.00	0.00	0.00	2,050.00
<b>第6ブロック</b>								
米沢	54	6,200.00	60%	68.52	3,700.00	0.00	0.00	3,700.00
長井	31	3,100.00	50%	50.00	1,550.00	0.00	0.00	1,550.00
米沢上杉	69	7,300.00	48%	50.72	3,500.00	0.00	0.00	3,500.00
南陽	26	2,900.00	45%	50.00	1,300.00	0.00	0.00	1,300.00
白鷹	18	3,360.00	123%	228.89	4,120.00	0.00	0.00	4,120.00
高島	40	4,300.00	47%	51.00	2,040.00	0.00	0.00	2,040.00
小国	16	1,800.00	89%	100.00	1,600.00	0.00	0.00	1,600.00
米沢中央	55	5,800.00	47%	50.00	2,750.00	0.00	0.00	2,750.00
南陽東	50	5,000.00	50%	50.00	2,500.00	0.00	0.00	2,500.00
長井中央	27	2,700.00	50%	50.00	1,350.00	0.00	0.00	1,350.00
川西ダリア	20	2,200.00	45%	50.00	1,000.00	0.00	0.00	1,000.00
米沢おしよな	29	3,000.00	48%	50.00	1,450.00	0.00	0.00	1,450.00
南陽臨雲	28	2,800.00	50%	50.00	1,400.00	0.00	0.00	1,400.00

(単位:US\$)

2005.7.1 会員数	2020	目標額	達成率	一人当たりの 年次寄付額 (4月末現在)	年次寄付額 (4月末現在)	使途指定寄付	恒久基金	総合計
合計	209,040.00	76.98%	79.66	160,914.46	2,700.00	1,678.57	165,293.03	

2005～2006年度 ローターリー米山記念奨学会寄付金 クラブ別明細表(2005.7.1～2006.6.30)

クラブ名	2006.1.1 会員数	2005/7月-2006/6月		一人当たり 平均寄付額	過去累積額 合計
		普通寄付金	特別寄付金		
<b>第二ブロック</b>					
酒田	45	220,000	145,000	365,000	5,276,600
酒田東	39	189,000	38,000	227,000	6,190,500
遊佐	14	70,000	14,000	84,000	4,143,500
八幡	10	50,000	10,000	60,000	2,006,500
酒田中央	37	185,000	57,000	242,000	6,018,000
酒田スワン	12	60,000	13,000	73,000	2,335,500
平田みずみ	9	45,000	9,000	54,000	1,242,500
酒田湊	15	65,000	14,000	79,000	1,475,500
鶴岡	47	230,000	237,000	467,000	20,113,788
鶴岡西	49	245,000	249,000	494,000	9,065,191
余目	38	219,000	37,000	256,000	4,328,600
温海	16	77,500	16,000	93,500	3,798,000
立川	27	140,000	29,000	169,000	3,219,700
鶴岡東	51	257,500	452,000	709,500	7,528,000
鶴岡南	21	105,000	21,000	126,000	3,317,000
天童	53	262,500	562,000	824,500	20,306,040
村山	36	180,000	286,000	466,000	7,250,850
新庄	23	120,000	25,000	145,000	4,235,300
尾花沢	28	140,000	28,000	168,000	6,399,800
東根	39	195,000	269,000	464,000	8,880,200
最上	24	120,000	24,000	144,000	1,786,500
天童東	57	275,000	548,000	823,000	13,091,500
天童西	31	152,500	71,000	223,500	8,490,500
東根中央	40	197,500	39,000	236,500	2,853,500
尾花沢中央	21	107,500	22,000	129,500	2,455,500
村山オーズ	29	147,500	30,000	177,500	1,788,500
新庄あじさい	29	152,500	28,000	180,500	1,788,000
<b>第三ブロック</b>					
寒河江	59	295,000	561,000	856,000	22,755,518
大江	32	162,500	83,000	245,500	5,709,800
朝日	20	97,500	139,000	236,500	4,431,422
河北	37	185,000	147,000	332,000	7,589,000
寒河江くらんぼ	39	190,000	278,000	468,000	6,677,500
西川月山	25	125,000	85,000	210,000	1,620,300
山形	86	420,000	265,000	685,000	12,678,000
上山	25	135,000	29,000	164,000	9,818,150
山形西	93	470,000	1,045,000	1,515,000	27,011,900
山形北	77	385,000	1,078,000	1,463,000	20,474,000
山辺	35	175,000	170,000	345,000	6,912,000
山形南	69	345,000	809,000	1,154,000	20,442,000
中山	16	80,000	16,000	96,000	1,873,000
山形東	46	225,000	45,000	270,000	4,527,000
山形中央	42	207,500	461,000	668,500	5,176,000
山形イブニング	40	202,500	52,000	254,500	1,574,500
米沢	60	285,000	220,000	505,000	15,627,200
長井	32	157,500	31,000	188,500	6,046,100
米沢上杉	69	347,500	70,000	417,500	8,389,400
南陽	25	127,500	26,000	153,500	8,198,250
白鷹	21	100,000	320,000	420,000	5,930,350
高畠	40	207,500	41,000	248,500	5,794,500
小国	16	80,000	16,000	96,000	2,674,500
米沢中央	55	275,000	256,000	531,000	8,154,500
南陽東	51	303,500	50,000	353,500	5,416,700
長井中央	28	135,000	28,000	163,000	5,030,000
川西ダリア	24	110,000	20,000	130,000	1,827,500
米沢おしよしな	31	150,000	29,000	179,000	899,000
南陽臨雲	31	147,500	31,000	178,500	608,500
<b>第四ブロック</b>					
<b>第五ブロック</b>					
<b>第六ブロック</b>					
合計	2064	10,334,000	9,674,000	20,008,000	393,251,659

(単位:円)

## 2005-2006年度 5月例会出席状況

ブロック	クラブ名	7/1 会員数 (内女性会員)	5月 増減数 (内女性会員)	5月末 会員数 (内女性会員)	年初からの 増減数 (内女性会員)	5月出席率(%) (年初からの平均)
第一ブロック	酒田	44 (4)	- (-)	44 (4)	+2 (-)	99.36 (91.16)
	酒田東	36 (2)	- (-)	40 (2)	+4 (-)	93.14 (86.08)
	遊佐	14 (-)	- (-)	14 (-)	- (-)	94.64 (93.67)
	八幡	10 (-)	- (-)	9 (-)	-1 (-)	100.00 (100.00)
	酒田中央	37 (-)	- (-)	37 (-)	- (-)	71.17 (75.93)
	酒田スワン	12 (2)	- (-)	11 (2)	+1 (-)	97.73 (90.96)
	平田みすみ	9 (1)	- (-)	9 (1)	- (-)	77.78 (83.38)
	酒田湊	11 (1)	- (-)	15 (2)	+4 (1)	93.33 (95.32)

第二ブロック	鶴岡	45 (4)	- (-)	46 (5)	+1 (1)	69.19 (73.61)
	鶴岡西	49 (3)	- (-)	50 (3)	+1 (-)	98.37 (98.09)
	余目	35 (-)	- (-)	38 (-)	+3 (-)	84.44 (85.76)
	温海	15 (-)	- (-)	15 (-)	+3 (-)	100.00 (98.45)
	立川	29 (-)	- (-)	28 (-)	+1 (-)	94.87 (94.71)
	鶴岡東	52 (2)	- (-)	51 (2)	+1 (-)	83.72 (85.30)
鶴岡南	21 (2)	- (-)	21 (2)	- (-)	63.49 (65.74)	

第三ブロック	天童	52 (1)	- (-)	52 (2)	+2 (1)	92.38 (90.52)
	村山	36 (-)	- (-)	34 (-)	+1 (-)	86.67 (89.54)
	新庄	25 (1)	- (-)	22 (1)	-3 (-)	84.85 (85.61)
	尾花沢	28 (-)	-2 (-)	25 (-)	-3 (-)	87.65 (87.96)
	東根	38 (-)	- (-)	38 (-)	+2 (-)	70.83 (83.54)
	最上	23 (1)	-1 (-)	23 (1)	+1 (-)	78.95 (78.64)
	天童東	53 (-)	- (-)	56 (-)	+3 (-)	83.49 (86.18)
	天童西	30 (-)	- (-)	31 (-)	+1 (-)	84.52 (82.23)
	東根中央	39 (-)	- (-)	40 (-)	+1 (-)	83.75 (80.53)
	尾花沢中央	22 (-)	- (-)	21 (-)	-1 (-)	86.90 (88.41)
	村山ローズ	30 (6)	- (-)	29 (5)	-1 (-1)	63.79 (67.01)
新庄あじさい	28 (1)	- (-)	33 (1)	+5 (-)	78.79 (82.33)	

7/1の会員数 (内女性会員)	5月の増減数 (内女性会員)	5月末の会員数 (内女性会員)	年初からの増減数 (内女性会員)	5月出席率(%) (年初からの平均)
2,028 (62)	+7-8 (+1-1)	2,047 (66)	+107-88 (4)	85.16 (86.48)

ブロック	クラブ名	7/1 会員数 (内女性会員)	5月 増減数 (内女性会員)	5月末 会員数 (内女性会員)	年初からの 増減数 (内女性会員)	5月出席率(%) (年初からの平均)
第四ブロック	寒河江	59 (-)	- (-)	59 (-)	+3 (-)	86.44 (88.93)
	大江	33 (-)	- (-)	31 (-)	-2 (-)	95.16 (90.86)
	朝日	19 (-)	- (-)	17 (-)	+1 (-)	84.71 (84.88)
	河北	37 (-)	- (-)	37 (-)	- (-)	82.88 (84.34)
	寒河江さくらんぼ	37 (-)	- (-)	40 (-)	+3 (-)	86.43 (86.67)
	西川月山	25 (1)	- (-)	24 (1)	-1 (-)	88.04 (86.34)

第五ブロック	山形	82 (-)	+2 (-)	86 (-)	+10 (-)	98.10 (99.39)
	上山	29 (1)	- (-)	24 (1)	-5 (-)	89.47 (85.29)
	山形西	95 (-)	+2 (-)	92 (-)	+1 (-)	85.71 (90.93)
	山形北	77 (1)	-1 (-1)	78 (-)	+1 (-1)	93.75 (93.76)
	山辺	35 (-)	- (-)	36 (-)	+1 (-)	91.86 (94.43)
	山形南	69 (-)	- (-)	69 (-)	- (-)	84.13 (85.66)
	中山	16 (-)	- (-)	16 (-)	- (-)	73.44 (76.74)
	山形東	44 (-)	- (-)	45 (-)	+1 (-)	73.33 (78.69)
	山形中央	41 (4)	-1 (-)	40 (4)	+3 (-)	74.36 (79.78)
	山形イブニング	41 (2)	- (-)	40 (2)	+1 (-)	67.95 (74.15)

第六ブロック	米沢	54 (7)	- (-)	59 (7)	+5 (-)	89.27 (88.04)
	長井	31 (2)	- (-)	32 (2)	+1 (-)	99.22 (96.92)
	米沢上杉	70 (6)	- (-)	66 (6)	+4 (-)	96.97 (92.07)
	南陽	26 (2)	- (-)	25 (2)	-1 (-)	87.00 (90.12)
	白鷹	20 (-)	- (-)	20 (-)	+2 (-)	75.44 (76.08)
	高畠	40 (1)	- (-)	43 (1)	+3 (-)	72.09 (81.38)
	小国	16 (-)	- (-)	17 (-)	+1 (-)	70.59 (94.21)
	米沢中央	55 (1)	-1 (-)	54 (1)	+1 (-)	97.53 (95.37)
	南陽東	50 (-)	-1 (-)	49 (-)	+1 (-)	82.23 (78.98)
	長井中央	27 (-)	- (-)	27 (1)	+2 (1)	97.12 (92.74)
	川西ダリア	20 (1)	- (-)	24 (2)	+4 (1)	76.39 (89.46)
	米沢おしょうしな	29 (1)	- (-)	31 (1)	+2 (-)	80.43 (83.03)
	南陽臨雲	28 (1)	+3 (1)	34 (2)	+6 (1)	68.38 (74.10)



# 2005-2006年度 6月例会出席状況

ブロック	クラブ名	7/1 会員数 (内女性会員)	6月 増減数 (内女性会員)	6月末 会員数 (内女性会員)	年初からの 増減数 (内女性会員)	6月出席率(%) (年初からの平均)
第一ブロック	酒田	44 (4)	-4 (-)	40 (4)	+2 (-)	100.00 (91.97)
	酒田東	36 (2)	-2 (-)	38 (2)	+2 (-)	81.76 (85.60)
	遊佐	14 (-)	- (-)	14 (-)	- (-)	92.86 (93.60)
	八幡	10 (-)	- (-)	9 (-)	-1 (-)	100.00 (100.00)
	酒田中央	37 (-)	-3 (-)	34 (-)	-3 (-)	75.68 (75.90)
	酒田スワン	12 (2)	-1 (-)	10 (2)	+3 (-)	77.27 (89.93)
	平田みすみ	9 (1)	-2 (-)	7 (1)	-2 (-)	77.78 (82.88)
	酒田湊	11 (1)	- (-)	15 (2)	+4 (1)	93.33 (95.16)

第二ブロック	鶴岡	45 (4)	+4 (-)	47 (5)	+2 (1)	80.81 (74.23)
	鶴岡西	49 (3)	-4 (-)	46 (3)	-4 (-)	100.00 (98.25)
	余目	35 (-)	-1 (-)	37 (-)	+2 (-)	91.67 (86.27)
	温海	15 (-)	- (-)	15 (-)	+3 (-)	100.00 (98.58)
	立川	29 (-)	-1 (-)	27 (-)	+3 (-)	96.92 (94.96)
	鶴岡東	52 (2)	+3 (-)	49 (2)	+2 (-)	83.43 (85.14)
鶴岡南	21 (2)	-3 (-)	18 (2)	-3 (-)	65.71 (65.73)	

第三ブロック	天童	52 (1)	-3 (-)	49 (2)	+2 (1)	92.98 (90.78)
	村山	36 (-)	-2 (-)	32 (-)	-4 (-)	87.12 (89.34)
	新庄	25 (1)	- (-)	22 (1)	-3 (-)	84.09 (85.49)
	尾花沢	28 (-)	-2 (-)	23 (-)	-5 (-)	84.80 (87.66)
	東根	38 (-)	+2 (-)	38 (-)	- (-)	80.50 (83.19)
	最上	23 (1)	-1 (-)	22 (1)	+1 (-)	77.17 (78.53)
	天童東	53 (-)	- (-)	56 (-)	+3 (-)	89.15 (86.44)
	天童西	30 (-)	-1 (-)	30 (-)	+1 (-)	80.65 (82.09)
	東根中央	39 (-)	-1 (-)	39 (-)	+1 (-)	83.65 (80.81)
	尾花沢中央	22 (-)	- (-)	21 (-)	-1 (-)	88.10 (88.38)
	村山ローズ	30 (6)	-1 (-1)	28 (5)	-2 (-1)	77.27 (67.84)
	新庄あじさい	28 (1)	- (-)	33 (1)	+5 (-)	84.85 (82.50)

	7/1の会員数 (内女性会員)	6月の増減数 (内女性会員)	6月末の会員数 (内女性会員)	年初からの増減数 (内女性会員)	6月出席率(%) (年初からの平均)
	2,028 (62)	+15-78 (4)	1,984 (66)	+18-162 (4)	87.36 (86.55)

ブロック	クラブ名	7/1 会員数 (内女性会員)	6月 増減数 (内女性会員)	6月末 会員数 (内女性会員)	年初からの 増減数 (内女性会員)	6月出席率(%) (年初からの平均)
第四ブロック	寒河江	59 (-)	-2 (-)	57 (-)	+3 (-)	86.02 (88.68)
	大江	33 (-)	-2 (-)	29 (-)	-4 (-)	90.32 (90.81)
	朝日	19 (-)	-1 (-)	16 (-)	+4 (-)	95.59 (85.67)
	河北	37 (-)	- (-)	37 (-)	- (-)	91.89 (84.88)
	寒河江さくらんぼ	37 (-)	- (-)	40 (-)	+3 (-)	95.00 (87.38)
	西川月山	25 (1)	-1 (-)	23 (1)	-2 (-)	85.87 (86.30)

第五ブロック	山形	82 (-)	+1 (-)	87 (-)	+5 (-)	97.50 (99.26)
	上山	29 (1)	-3 (-)	21 (1)	-8 (-)	89.77 (85.64)
	山形西	95 (-)	+1 (-)	93 (-)	+2 (-)	89.64 (90.81)
	山形北	77 (1)	1 (-)	79 (-)	+1 (-1)	92.69 (93.67)
	山辺	35 (-)	-1 (-)	35 (-)	+3 (-)	94.07 (94.40)
	山形南	69 (-)	-4 (-)	65 (-)	-4 (-)	88.46 (85.90)
	中山	16 (-)	- (-)	16 (-)	- (-)	78.13 (76.88)
	山形東	44 (-)	- (-)	45 (-)	+1 (-)	80.50 (78.89)
	山形中央	41 (4)	+4 (1)	40 (5)	+9 (1)	75.32 (79.40)
	山形イブニング	41 (2)	+1 (-)	40 (2)	+2 (-)	71.79 (73.92)

第六ブロック	米沢	54 (7)	-6 (-)	53 (7)	+7 (-)	82.20 (87.47)
	長井	31 (2)	-1 (-)	31 (2)	+2 (-)	97.66 (96.98)
	米沢上杉	70 (6)	-7 (-)	59 (6)	+12 (-)	100.00 (92.75)
	南陽	26 (2)	- (-)	25 (2)	-1 (-)	93.00 (90.36)
	白鷹	20 (-)	- (-)	20 (-)	+2 (-)	77.89 (76.27)
	高畠	40 (1)	- (-)	43 (1)	+4 (-)	80.23 (81.27)
	小国	16 (-)	- (-)	17 (-)	+1 (-)	97.92 (94.51)
	米沢中央	55 (1)	-2 (-)	52 (1)	+4 (-)	100.00 (95.79)
	南陽東	50 (-)	- (-)	49 (-)	+1 (-)	88.27 (79.79)
	長井中央	27 (-)	- (-)	27 (1)	+2 (1)	88.46 (92.39)
	川西ダリア	20 (1)	-3 (-)	21 (1)	+4 (-)	89.58 (89.47)
	米沢おしょうしな	29 (1)	- (-)	31 (1)	+3 (-)	79.84 (82.73)
南陽臨雲	28 (1)	- (-)	34 (2)	+7 (1)	75.74 (74.26)	



[コペンハーゲンの夜 撮影：石黒慶一ガバナー(2006.6.14 国際大会)]



日本海に沈む夕日が温度差による光の屈折現象で四角に見える「四角い太陽」の写真です。めったに出来ない光景に興奮してシャッターを切りました。

#### 表紙写真 / 由良海岸

夕映えに染まる鶴岡市由良海岸・白山島の写真です。ここが「日本の渚百選」にも選ばれた風光明媚な美しい海岸です。沖にある白山島には橋を渡って上陸することができ、これからのシーズンは県内外からの海水浴客や釣客などにぎわいます。



国際ロータリー第2800地区  
2005 2006年度ガバナー

石黒慶一

#### ガバナー事務所

〒997-0034 山形県鶴岡市本町一丁目5-22(石黒歯科・矯正歯科医院駐車場2階)  
TEL 0235-29-8340 FAX 0235-29-8341  
<http://www.rid2800.jp> E-mail [governor@rid2800.jp](mailto:governor@rid2800.jp)

